

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道2号 <small>たましま かさおか</small> 玉島・笠岡道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： <small>おかやまけんくらしきしたましまあがさき</small> 岡山県倉敷市玉島阿賀崎 至： <small>おかやまけんあさくちしこんこうちようさがた</small> 岡山県浅口市金光町佐方			延長	4.5 km
事業概要					
<p>一般国道2号は、<small>おおさか</small> 大阪市を起点とし、<small>きたきゆうしゅう</small> 瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p>玉島・笠岡道路は、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長4.5kmの道路である。また、地域高規格道路「<small>くらしまふくやまどうろ</small> 倉敷福山道路」の一部を構成するものである。</p>					
H13年度事業化		H12年度都市計画決定		H16年度用地着手	
H17年度工事着手					
全体事業費	約383億円	事業進捗率	61%	供用済延長	0.0km
(H24年度末現在)					
計画交通量	38,400 ~ 49,400 台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 3.1 (残事業) 10.0	総費用 (残事業)/ (事業全体) 120 / 395 億円 (事業費：97/371 億円) (維持管理費：24/24 億円)	総便益 (残事業)/ (事業全体) 1,208 / 1,208 億円 (走行時間短縮便益：863/863 億円) (走行費用減少便益：248/248 億円) (交通事故減少便益：97/97 億円)	基準年	平成25年
感度分析の結果					
<p>(事業全体) 交通量：B/C=2.6~3.5(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=8.6~11.4(交通量±10%)</p> <p>事業費：B/C=3.0~3.1(事業費±10%) 事業費：B/C=9.3~10.9(事業費±10%)</p> <p>事業期間：B/C=2.9~3.2(事業期間±20%) 事業期間：B/C=9.7~10.3(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等					
<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損失時間の削減が見込まれる【94,329千人・時間/年⇒92,950千人・時間/年 約2%削減】 ・バス路線の新設による利便性向上や寄島町から倉敷市方面に向かうバス路線の定時性が確保されるなど利便性が向上 ・現道における混雑時旅行速度の改善【14.6km/h⇒45.0km/h】 ・浅口市から新倉敷駅（新幹線駅）へのアクセスが向上【浅口市役所～新倉敷駅：26分⇒24分】 ・浅口市から岡山空港（第三種空港）へのアクセスが向上【浅口市役所～岡山空港：108分⇒106分】 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠岡市から水島港（特定重要港湾）へのアクセスが向上【笠岡市役所～水島港：50分⇒46分】 ・農林水産品を主体とする地域：倉敷市（白桃）、主な出荷先：岡山県内、広島方面 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけられている ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する（倉敷市～福山市） ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上【浅口市役所～倉敷市役所：31分⇒29分】 <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する（浅口市工業団地造成整備事業） ・主要な観光地へのアクセス向上【倉敷美観地区の入り込み客数（H23）：3,230千人/年】 <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上 【浅口市寄島総合支所～川崎医大付属病院：41分⇒38分】 <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間において、安全性の向上が期待できる 【国道2号線 浅口市金光町佐方：619.1件/億台キロ】 ・死傷事故件数の削減【9,673件/年⇒9,637件/年 約0.4%削減】 <p>⑦災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山陽自動車道、国道2号が岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり <p>⑧地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出削減量が約16千t/年（約0.5%）削減【3,557千t/年⇒3,541千t/年】 <p>⑨生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOx排出削減量が約72t/年（約0.8%）削減【9,326t/年⇒9,254t/年】 ・SPM排出削減量が約4t/年（約0.8%）削減【482t/年⇒478t/年】 					

⑩環境への影響を考慮した結果

・約16千t/年のCO2削減【10億円※】

※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

⑪他のプロジェクトとの関係

・「第3次おかやま夢づくりプラン（H24.3）」に位置づけられている

関係する地方公共団体等の意見

玉島・笠岡道路は、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、3市1町（倉敷市、浅口市、笠岡市、里庄町）から構成される「国道2号玉島笠岡間整備促進協議会」より、早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：

対応方針（原案）については妥当である

一般国道2号の慢性的渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワーク強化、沿線地域の活性化を図るため早期完成を求める。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成24年度末で用地買収については98%完了しており、現在は工事を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

今度も引き続き工事の推進を図り、平成26年度に全線暫定2車線供用を予定している。

施設の構造や工法の変更等

地盤改良や補強土壁の施工方法の見直し等によりコスト縮減を図っている。
【約2,600万円の減少】

対応方針（原案）：事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道2号 <small>たましま かさおか</small> 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： <small>おかやまけんあさくちしこんこうちょうさがた</small> 岡山県浅口市金光町佐方 至： <small>おかやまけんかさおかしにしおおしましんでん</small> 岡山県笠岡市西大島新田	延長	9.4 km		
事業概要	<p>一般国道2号は、<small>おおさか</small> 大阪市を起点とし、<small>きたきゅうしゅう</small> 瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p><small>たましま かさおか</small> 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）は、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長9.4kmの道路である。また、<small>くらしきかくやまどうろ</small> 地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成するものである。</p>				
H20年度事業化	H12年度都市計画決定	H24年度用地着手	H24年度工事着手		
全体事業費	約529億円	事業進捗率 (H24年度末現在)	3%	供用済延長	0.0km
計画交通量	43,700 ~ 44,700 台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 3.5 (残事業) 3.8	総費用 (残事業)/ (事業全体) 379 / 405 億円 事業費：343/368 億円 維持管理費：37/37 億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 1,430 / 1,430 億円 走行時間短縮便益：996/996 億円 走行費用減少便益：306/306 億円 交通事故減少便益：128/128 億円	基準年 平成25年	
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=2.8~4.3(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=3.0~4.5(交通量±10%) 事業費：B/C=3.3~3.9(事業費±10%) 事業費：B/C=3.5~4.1(事業費±10%) 事業期間：B/C=3.3~3.8(事業期間±20%) 事業期間：B/C=3.5~4.1(事業期間±20%)</p>				
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損失時間の削減が見込まれる【95,111千人・時間/年⇒92,824千人・時間/年 約2%削減】 ・バス路線の新設による利便性向上や寄島町から倉敷市方面に向かうバス路線の定時性が確保されるなど利便性が向上 ・笠岡市から新倉敷駅（新幹線駅）へのアクセスが向上【笠岡市役所～新倉敷駅：43分⇒40分】 ・笠岡市から岡山空港（第三種空港）へのアクセスが向上【笠岡市役所～岡山空港：125分⇒122分】 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笠岡市から水島港（特定重要港湾）へのアクセスが向上【笠岡市役所～水島港：50分⇒46分】 ・農林水産品を主体とする地域：浅口市（白桃）、主な出荷先：岡山県内、広島方面 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけられている ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する（倉敷市～福山市） ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上【里庄 町役場～倉敷市役所：35分⇒31分】 <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する（浅口市工業団地造成整備事業） ・主要な観光地へのアクセス向上【倉敷美観地区の入り込み客数（H23）：3,230千人/年】 <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上 <small>よりしま</small> 【浅口市寄島総合支所～川崎医大付属病院：41分⇒38分】 <small>よりしま</small> 【浅口市寄島総合支所～福山市民病院：34分⇒31分】 <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間において、安全性の向上が期待できる <small>さとしゅう</small> 【国道2号線 里庄 町新庄：577.1件/億台キロ】 ・死傷事故件数の削減【9,709件/年⇒9,628件/年 約0.8%削減】 <p>⑦災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山陽自動車道、国道2号が岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり <p>⑧地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出削減量が約22千t/年（約0.6%）削減【3,563千t/年⇒3,541千t/年】 				

⑨生活環境の改善・保全

- ・ NO2排出削減量が約107t/年（約1.1%）削減【9,363t/年⇒9,257t/年】
- ・ SPM排出削減量が約6t/年（約1.3%）削減【485t/年⇒478t/年】
- ・ 騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間において、要請限度を下回ることが期待される

⑩環境への影響を考慮した結果

- ・ 約22千t/年のCO2削減【10億円※】

※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）

⑪他のプロジェクトとの関係

- ・ 「第3次おかやま夢づくりプラン（H24.3）」に位置づけられている

関係する地方公共団体等の意見

玉島・笠岡道路（Ⅱ期）は、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、3市1町（倉敷市、浅口市、笠岡市、里庄町）から構成される「国道2号玉島笠岡間整備促進協議会」より、早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：

対応方針（原案）については妥当である
 一般国道2号の慢性的渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワーク強化、沿線地域の活性化を図るため早期完成を求める。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成24年度末で用地買収については1%、事業全体の進捗率は3%である。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査設計、用地買収等を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道2号 <small>かさおか</small> 笠岡バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： <small>おかやまけんかさおかにしおおしましんでん</small> 岡山県笠岡市西大島新田 至： <small>おかやまけんかさおかしもひら</small> 岡山県笠岡市茂平	延長	7.6 km		
事業概要	<p>一般国道2号は、<small>おおさか</small> 大阪市を起点とし、<small>きたきゅうしゅう</small> 瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p><small>かさおか</small> 笠岡バイパスは、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長7.6kmのバイパスである。また、<small>くらしきふくやまどうろ</small> 地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成するものである。</p>				
S63年度事業化	S63年度都市計画決定	H2年度用地着手	H10年度工事着手		
全体事業費	約300億円	事業進捗率	53%	供用済延長	3.3km
	(H24年度末現在)				
計画交通量	34,400 ~ 37,800 台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 3.5 (残事業) 9.1	総費用 (残事業)/ (事業全体) 118 / 345 億円 事業費：105/316 億円 維持管理費：12/29 億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 1,066 / 1,199 億円 走行時間短縮便益：842/941 億円 走行費用減少便益：153/178 億円 交通事故減少便益：72/80 億円	基準年 平成25年	
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=3.0~4.0(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=7.6~10.6(交通量±10%) 事業費：B/C=3.4~3.6(事業費±10%) 事業費：B/C=8.3~10.0(事業費±10%) 事業期間：B/C=3.2~3.7(事業期間±20%) 事業期間：B/C=8.4~9.7(事業期間±20%)</p>				
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損失時間の削減が見込まれる【95,572千人・時間/年⇒92,824千人・時間/年 約3%削減】 ・バス路線の新設による利便性向上や笠岡市から福山市方面に向かうバス路線の定時性が確保されるなど利便性が向上 ・<small>さとしょう</small> 里庄町から福山駅（新幹線駅）へのアクセスが向上【<small>さとしょう</small> 里庄町役場～福山駅：47分⇒45分】 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福山市から水島港（特定重要港湾）へのアクセスが向上【福山市役所～水島港：80分⇒76分】 ・農林水産物を主体とする地域：笠岡市（花き）、主な出荷先：岡山県内、京阪神方面 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域高企画道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけられている ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する（倉敷市～福山市） <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する（笠岡市笠岡湾干拓地域バイオマスタウン構想） ・主要な観光地へのアクセス向上【倉敷美観地区の入り込み客数（H23）：3,230千人/年】 ・新規整備の公共公益施設へ直結する道路である（道の駅笠岡ベイファーム） <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺ネットワークとの一体的な整備による三次医療施設へのアクセス向上【<small>よりしま</small> 寄島総合支所～福山市民病院：34分⇒31分】 <p>⑥安全な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故件数の削減【9,694件/年⇒9,628件/年 約0.7%削減】 <p>⑦地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出削減量が約12千t/年（約0.3%）削減【3,553千t/年⇒3,541千t/年】 <p>⑧災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山陽自動車道、国道2号が岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり <p>⑨生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出削減量が約76t/年（約0.8%）削減【9,333t/年⇒9,257t/年】 ・SPM排出削減量が約4t/年（約0.9%）削減【482t/年⇒478t/年】 ・騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間において、要請限度を下回ることが期待される <p>⑩環境への影響を考慮した結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約12千t/年のCO2削減【5億円※】 				
※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）					

⑪他のプロジェクトとの関係

・「第3次おかやま夢づくりプラン（H24.3）」に位置づけられている

関係する地方公共団体等の意見

笠岡バイパスは、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、3市1町（倉敷市、浅口市、笠岡市、里庄町）から構成される「国道2号玉島笠岡間整備促進協議会」より、早期整備の要望を受けている。

岡山県知事の意見：

対応方針（原案）については妥当である

一般国道2号の慢性的渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワーク強化、沿線地域の活性化を図るため早期完成を求める。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

笠岡湾沿岸部工業地帯の産業振興や笠岡湾干拓地域のバイオスタウン構想等により、沿線地域において更なる交通需要が見込まれる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成24年度末で用地買収は98%完了しており、現在までに、「笠岡市西大島新田～笠岡市入江（L=0.4km）」及び「笠岡市カプト南町～笠岡市港町（L=2.9km）」間の側道部を供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、引き続き早期全線供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

軽量盛土工法の採用によりコスト縮減を図っている。

【約3,000万円の減少】

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

た ま し ま か さ お お か
一一般国道2号 玉島・笠岡道路

た ま し ま か さ お お か
一一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)

か さ お お か
一一般国道2号 笠岡バイパス

事業再評価

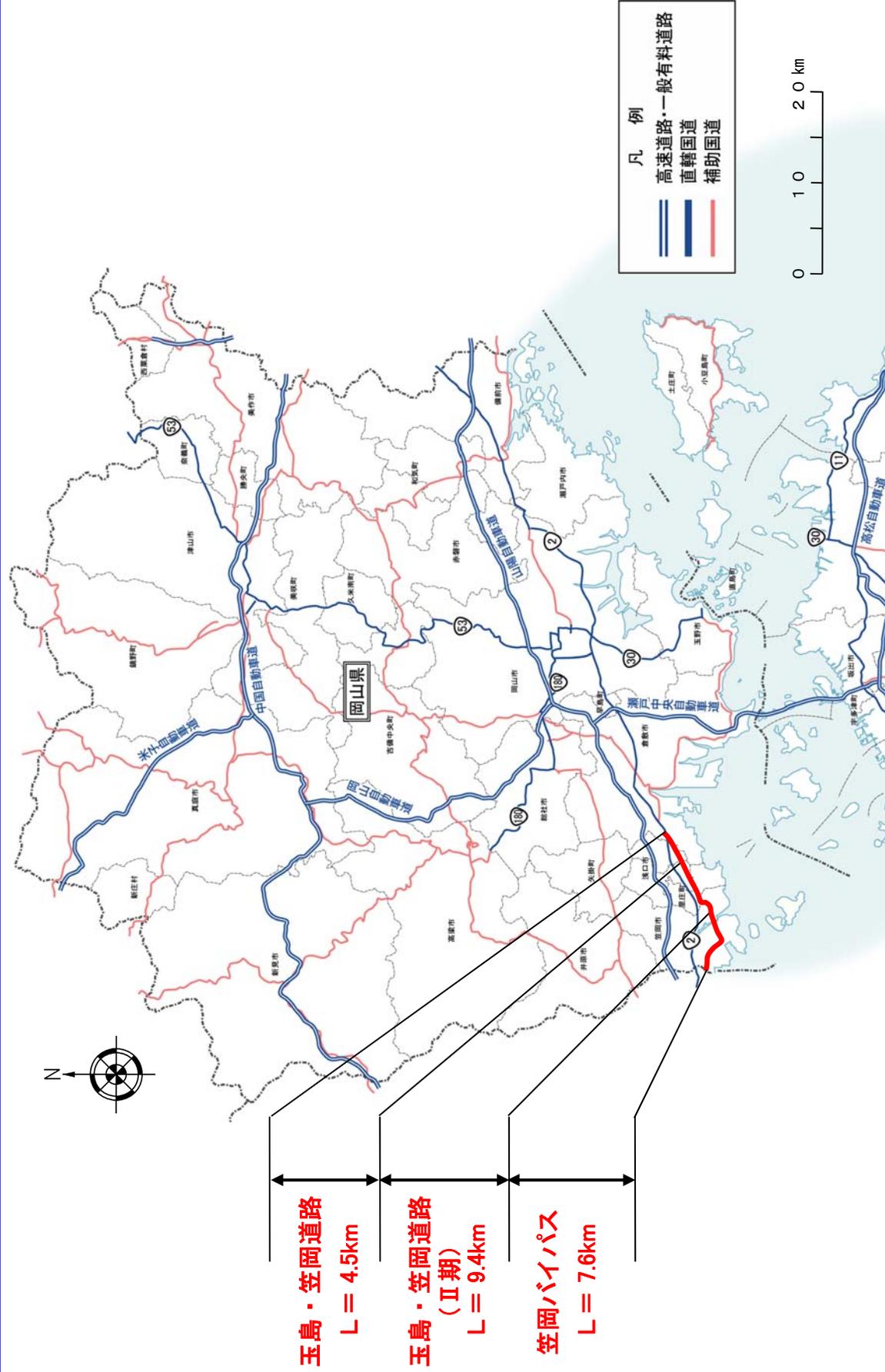
平成25年8月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

一般国道2号 玉島・笠岡道路・
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

- ・一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。
- ・玉島・笠岡道路は、岡山県倉敷市から岡山県浅口市に位置する延長4.5kmのバイパス、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)は、岡山県浅口市から岡山県笠岡市に位置する延長9.4kmのバイパス、笠岡バイパスは、岡山県笠岡市から県境付近に位置する延長7.6kmのバイパスである。



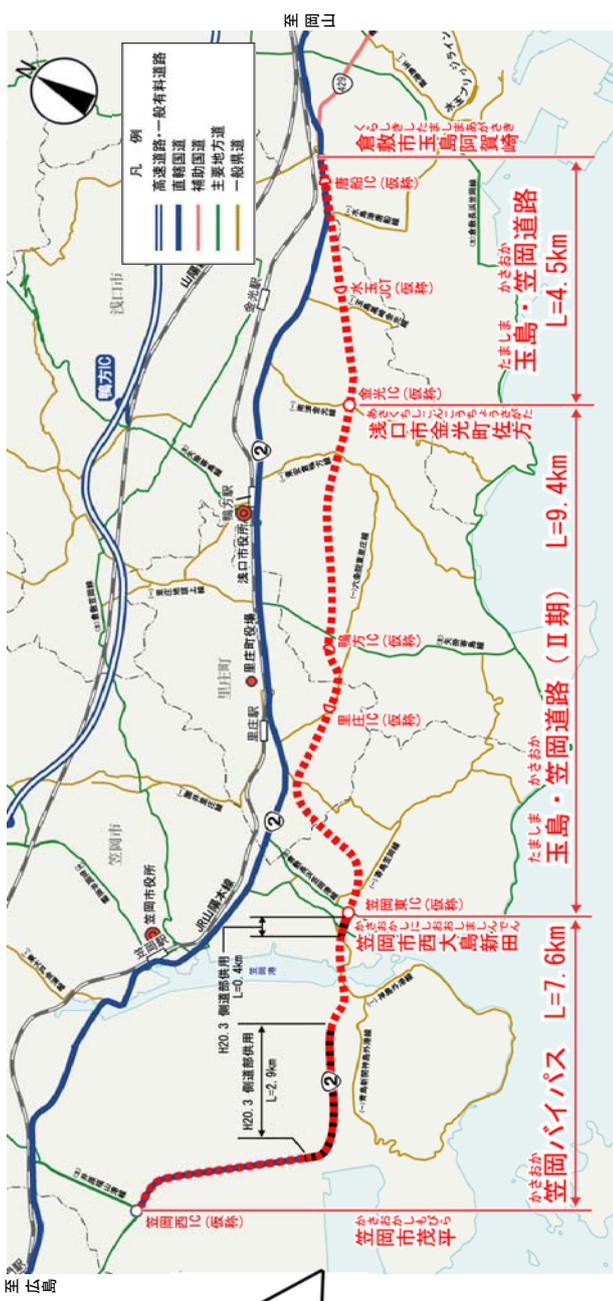
2. 事業概要及び経緯

(1) 事業概要

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、岡山県西部地域の交通混雑の緩和及び交通安全の確保、周辺地域の連携強化を目的とした道路である。

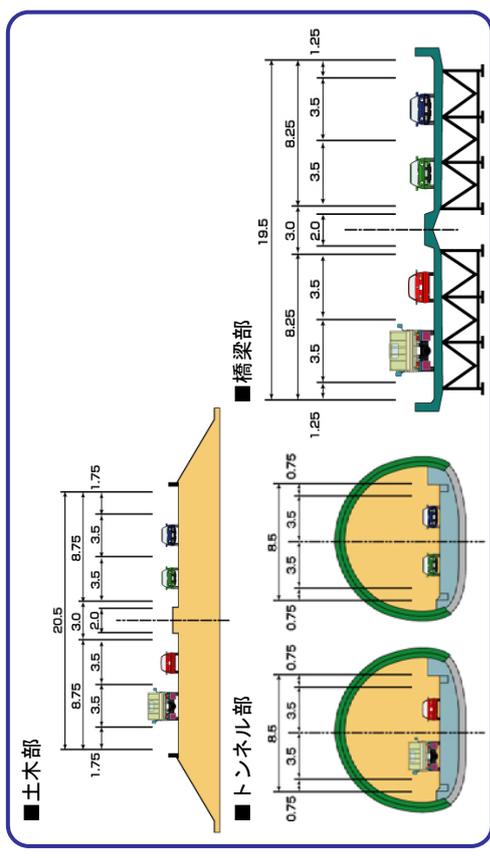
位置図



計画概要

	笠岡バイパス	玉島・笠岡道路 (Ⅱ期)	玉島・笠岡道路
起 終 点	起点：岡山県笠岡市西大島新田 終点：岡山県笠岡市茂平	起点：岡山県浅口市金光町佐方 終点：岡山県笠岡市西大島新田	起点：岡山県倉敷市玉島阿賀崎 終点：岡山県浅口市金光町佐方
計画延長	L=7.6km	L=9.4km	L=4.5km
道路規格	第1種第3級	第1種第3級	第1種第3級
設計速度	80km/h	80km/h	80km/h
車 線 数	4車線	4車線	4車線

標準断面図



2. 事業概要及び経緯

(2) 事業の経緯

- ・玉島・笠岡道路は、平成13年度に、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)は平成20年度に事業着手している。
- ・笠岡バイパスは昭和63年度に事業着手し、平成19年度に側道部が供用している。



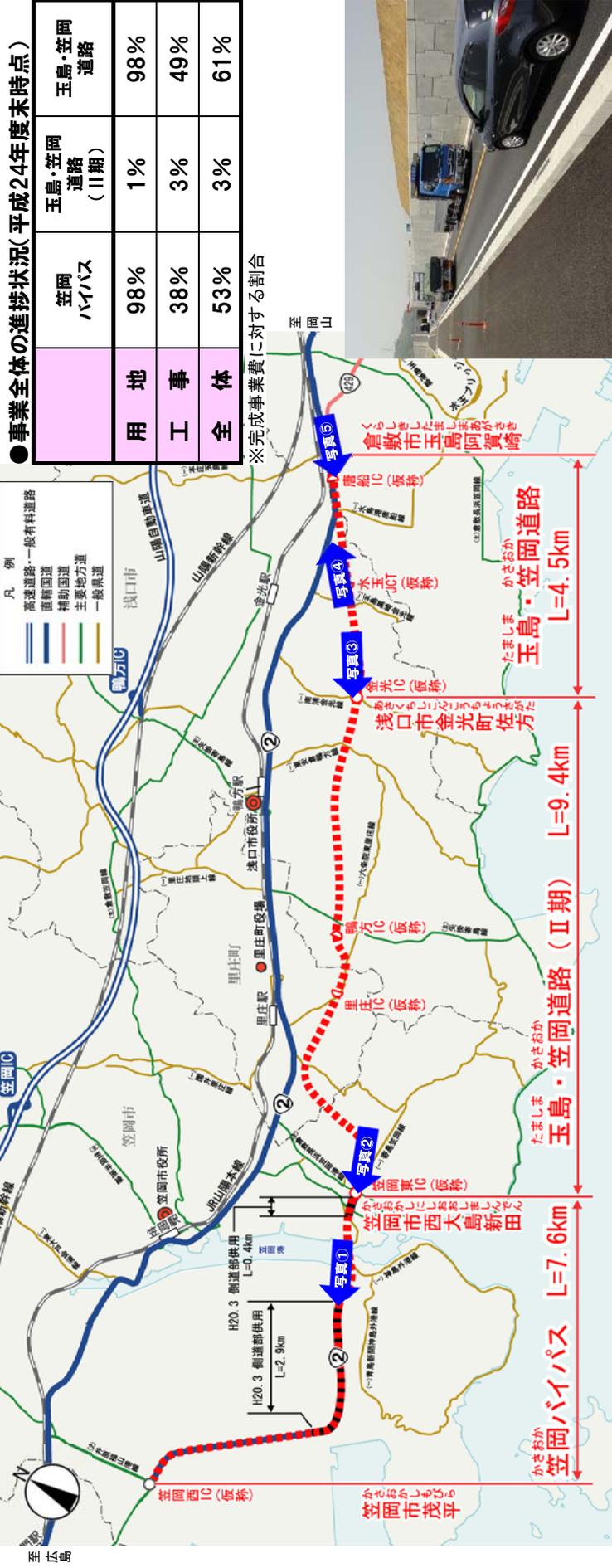
区間		玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	玉島・笠岡道路
年度			
昭和63年度	都市計画決定(昭和63年8月)・事業着手		
平成2年度	用地着手		
平成10年度	工事着手		
平成11年度			
平成12年度			
平成13年度			
平成14年度			
平成15年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施		
平成16年度			
平成17年度			
平成19年度	側道部供用		
平成20年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施	事業着手	
平成22年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて、再評価を実施		
平成24年度		用地着手	
事業経緯		都市計画決定(平成12年8月)	事業着手
			用地着手
			工事着手

2. 事業概要及び経緯

一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）・笠岡バイパス

(3) 事業進捗状況

- 玉島・笠岡道路は工事を推進しており、平成26年度の全線暫定2車線供用を目指している。
- 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)及び笠岡バイパスについては用地買収を推進している。



【写真①】カブト南町付近から福山市方面を望む



【写真②】西大島新田付近から福山市方面を望む



【写真③】佐方から金光IC(西方面)を望む



【写真④】大谷から東方面を望む

【写真⑤】唐船から西方面を望む

3. 前回評価時からの主な周辺状況の変化

一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）
玉島・笠岡バイパス

- ・笠岡バイパス既供用区間沿いに平成23年8月「道の駅」笠岡ベイファームが完成し、年間約100万人（オープンから約1年）が利用。
- ・玉島・笠岡道路沿線では企業設備の増設、工業団地の造成が進んでいる。

※後楽園の入場者数は約66万人(H24)



浅口市工業団地が 早ければH28年度に分譲開始

- ・世界同時不況の影響で県内企業の集団立地が中断し、用地面積を当初計画の3分の1となる17haに縮小。
- ・うち3haを先行造成し、最速でH28年度の方譲開始を目指す。



新たに航空機部材メーカーが操業開始

- ・玉島ハーバーアイランドに航空機部材メーカーが進出し、周辺地域に部材加工などの関連企業の立地が期待される。



新たな製造棟を建設 H24.10完成

- ・フリースタイル食品加工工場では、新たな製造棟の建設に着手。
- ・製造能力を30%高め、今後、首都圏のスーパーへの納入に力を入れていく予定。



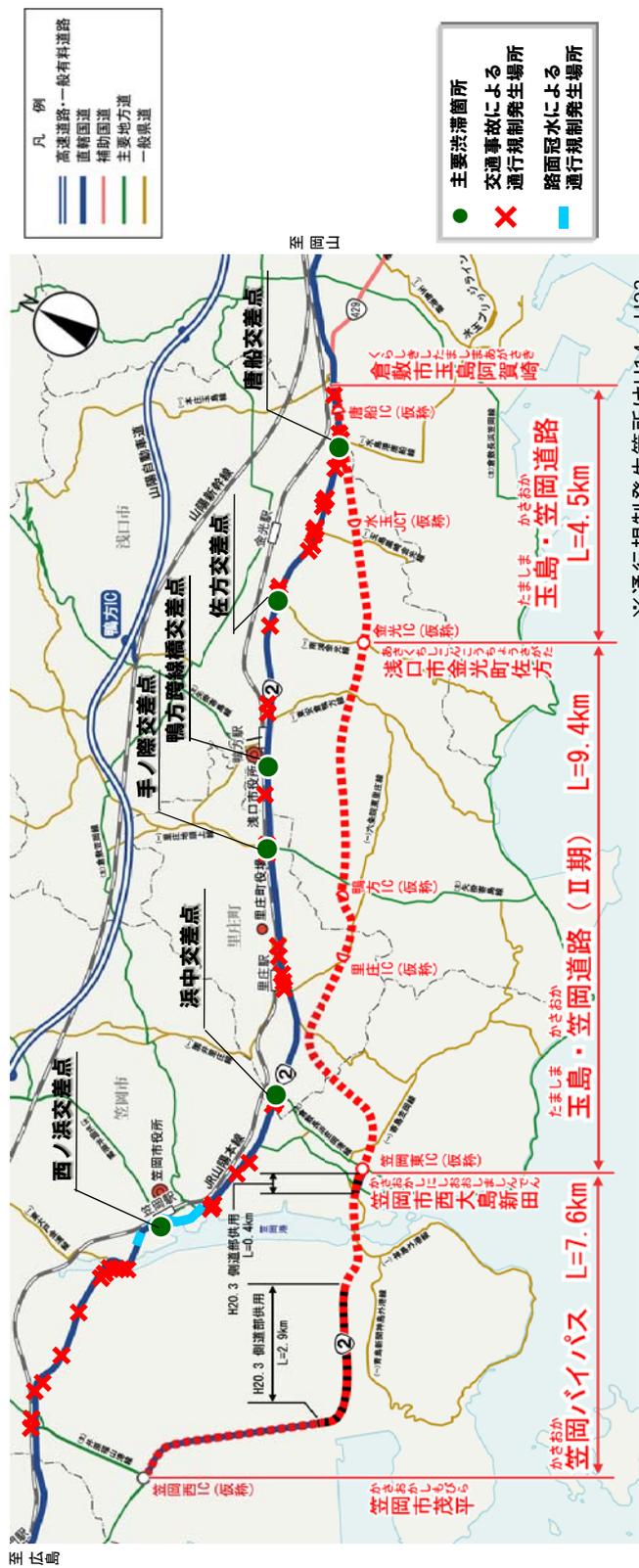
「道の駅」笠岡ベイファームの完成 H23.8

- ・笠岡バイパスの既供用区間沿いに立地
- ・来場者が100万人を突破(H24.9.8時点)



4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス



《課題》

課題①：国道2号で発生する渋滞

課題②：国道2号で多発する交通事故

課題③：物流ネットワークの形成

課題④：重症患者の救急搬送

課題⑤：交通事故・災害時における通行規制等

課題⑥：交流・観光の活性化

《期待される道路の役割(効果)》

損失時間の削減

交通事故数の削減

走行時間短縮による物流効率化の支援

走行時間の短縮により、救急救命に寄与

道路網の信頼性向上

走行時間短縮による観光地へのアクセス向上

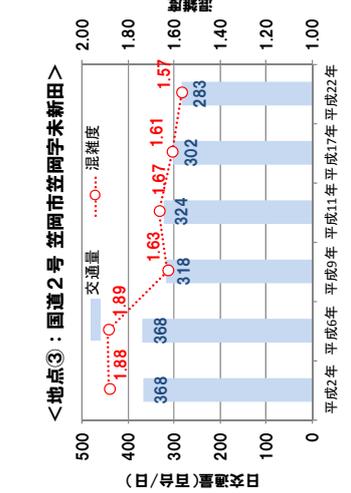
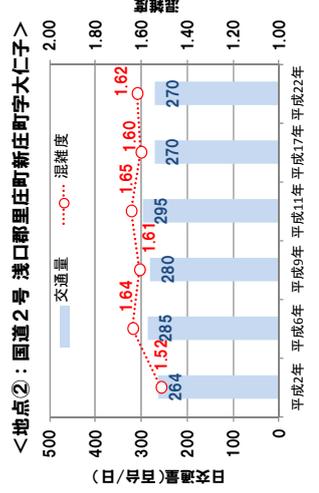
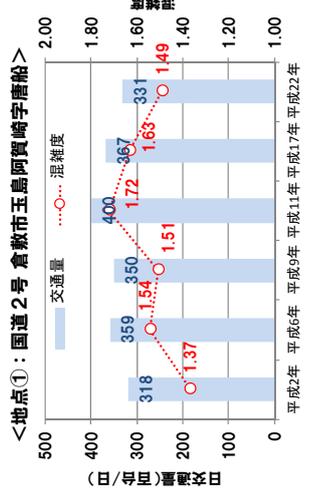
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題①-1 国道2号で発生する渋滞

・国道2号の混雑度は1.5を超える高い状態にあり、ピーク時には主要交差点付近で大きく速度低下している。

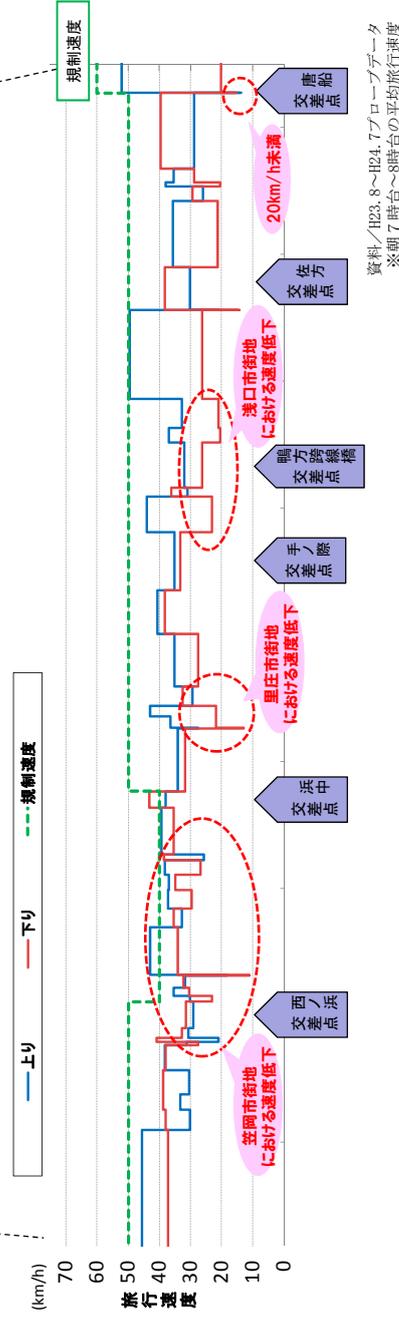
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

国道2号の交通量の推移



資料/道路交通センサス(H2~H22)
※混雑度はH22センサスの交通容量を用いて、算出

国道2号(並行区間)のピーク時旅行速度



資料/H23.8~H24.7プローブデータ
※朝7時台~8時台の平均旅行速度

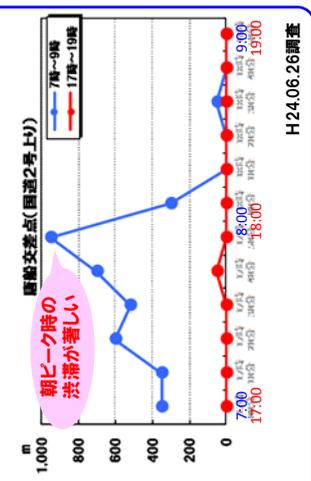
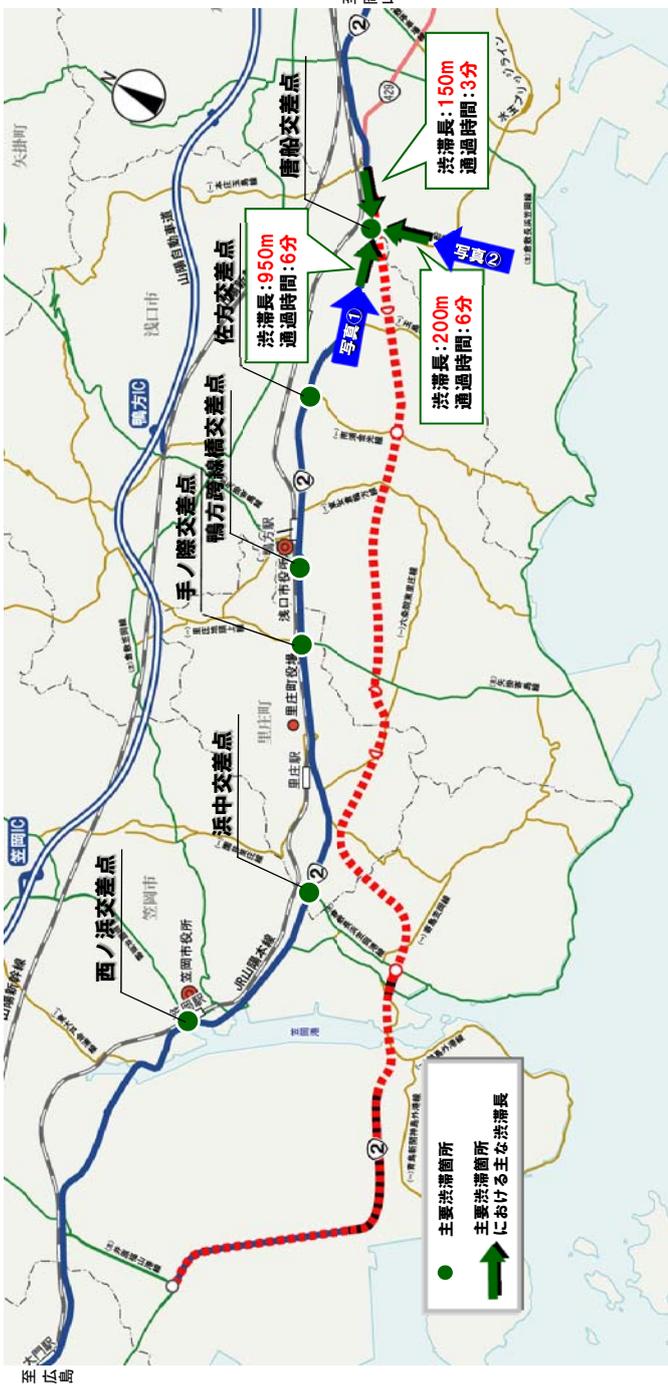
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題①-2 国道2号で発生する渋滞

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス
玉島・笠岡道路(Ⅰ期)・笠岡バイパス

- ・国道2号への交通の集中により、慢性的に著しい渋滞が発生。特に唐船交差点では約1kmの渋滞が発生。
- ・玉島・笠岡道路および笠岡バイパスの整備により、渋滞解消に伴い所要時間が短縮。

主要渋滞箇所の渋滞状況



期待される道路の役割(効果)

岡山・広島県境

【現状】国道2号經由

約54分

倉敷市役所

【供用後】玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅰ期)、笠岡バイパス經由

約38分

約16分短縮

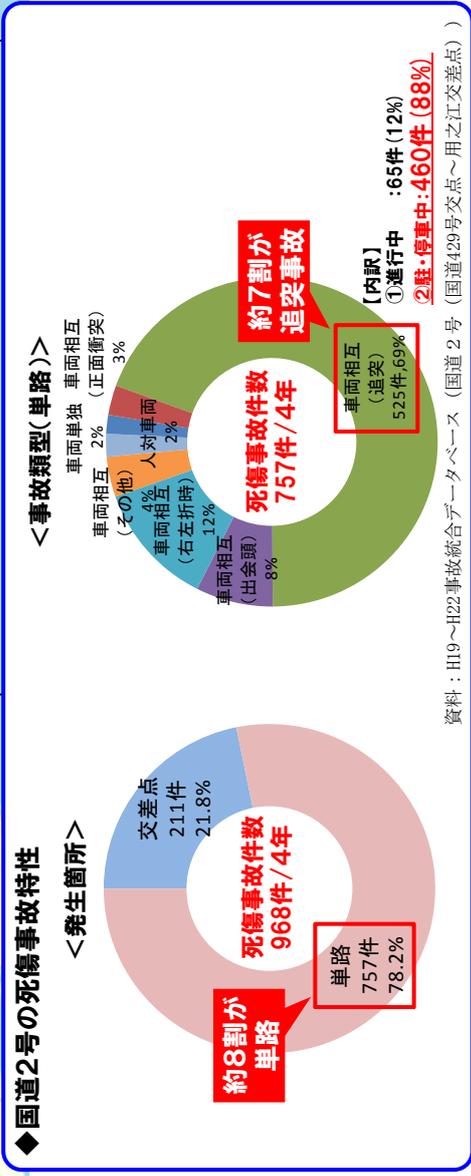
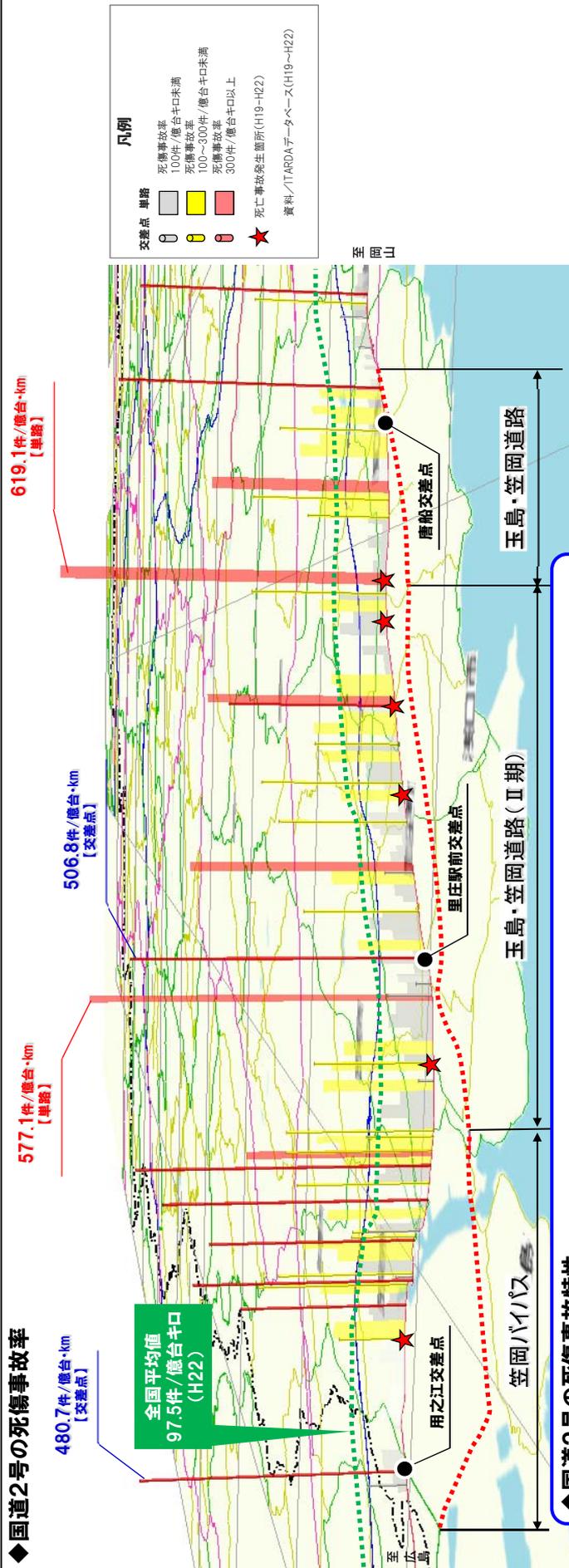
※現状所要時間はH22道路交通センサスの混雑時旅行速度に基づき算出
※供用後所要時間は将来交通量配分・旅行速度に基づき算出

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題② 国道2号で多発する交通事故

- ・国道2号では、全国平均を超える死傷事故が発生。
- ・死傷事故のうち約7割が単路部において、追突事故が発生しており、その大半が駐・停車中の事故である。
- ・これらの死傷事故は渋滞に起因するものと考えられ、玉島・笠岡道路、玉島・笠岡バイパスの整備により、渋滞が緩和することで死傷事故件数の削減が期待される。



単路部において、渋滞により停車中の車両末尾に追突する事故が多発していると考えられる。

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題③ 物流ネットワークの形成

- 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス周辺では、工場が多く分布し、原材料調達や製品輸送等に国道2号を利用している。
- 道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待される。
- 現国道2号においても、渋滞緩和による定時性向上や安全性向上も期待される。



- 主要渋滞箇所
- 自動車メーカーのサプライヤー
- その他工場
- ➔ 部品輸送ルート(1例)

～自動車メーカーの声～

- ・ハンドルなどの大型部品は、発注から納入まで20分程度の在庫しか見込んでいないため、5分遅れると生産に影響が出る。(H25 自動車メーカーへのヒアリング)

～自動車部品輸送事業者の声～

- ・輸送する時間帯によって所要時間が異なるため、到着時間が読めない。玉島・笠岡道路により、輸送の定時性が向上し、安定した商品納入が可能となる。また、トラックの稼働率向上等の輸送効率化が期待できる。
- ・自動車専用道路なので一定速度で走行できるため、燃料費等のコスト削減も期待できる。(H24 輸送事業者へのヒアリング)

～沿線工場の声～

- ・水島港からの輸送時に、国道2号の渋滞による速度の変動が激しく、石材が荷崩れすることがよくある。
- ・バイパスが整備されれば、輸送コストが削減できるとともに、荷崩れによる損失を大幅に軽減することが出来る。(H19 笠岡港工業団地内事業所へのヒアリング)

自動車関連企業

主な製品:自動車用エンジン部品
自動車用シャシー部品

従業員数※※(工場):417名
・主要取引先は自動車メーカー

・周辺工場で加工された原材料を仕入れ、フレキシ等の自動車部品を製造し、自動車メーカー製作所に65%を納入。

水島港

【現状】国道2号經由

約52分

【供用後】笠岡BP～玉島・笠岡道路経由

約33分

約19分短縮

※玉島・笠岡道路のみ、約4分短縮、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)のみ、約8分短縮
 ※笠岡バイパスのみ、約3分短縮
 ※現状所要時間はH22道路交通センサスの混雑時旅行速度
 ※将来所要時間は玉島・笠岡道路V=70km/h、笠岡バイパスV=70km/hとして算出

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス
玉島・笠岡道路(Ⅰ期)・笠岡バイパス

課題⑤-2 交通事故・災害時における通行規制等(山陽自動車道の代替性)

- ・並行する山陽自動車道の通行止め時には、転換交通により国道2号は容量超過となる。
- ・道路整備により新たな東西の高速ネットワークが構築されるため、並行する山陽自動車道の代替路としても利用可能。

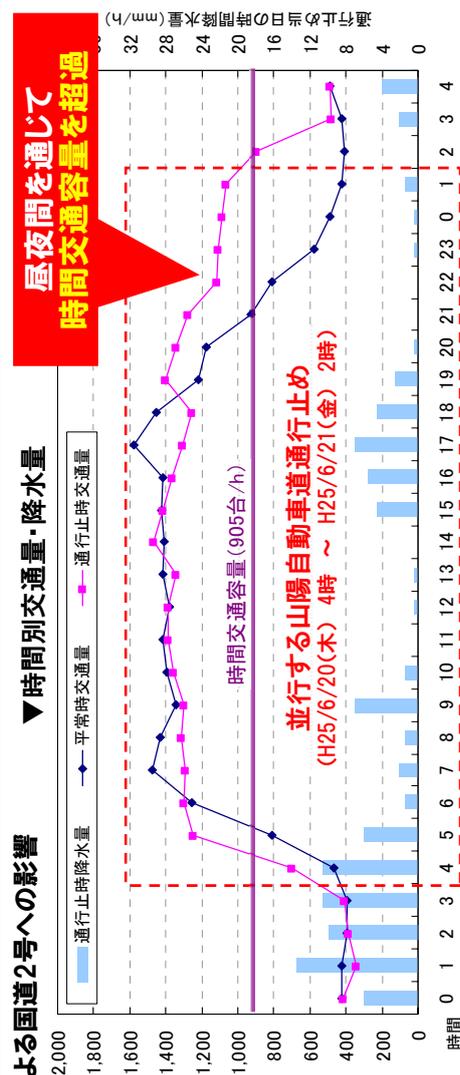
■山陽自動車通行止め時の代替性



◆平成25年6月の山陽自動車道の長時間の通行止めによる国道2号への影響

大雨の影響で山陽自動車道の玉島IC～福山東IC間(※一時本郷ICまで)が約22時間通行止めとなった。

- ・発生日時:平成25年6月20日4時～21日2時
- ・区間:山陽自動車道(玉島IC～福山東IC、一時本郷ICまで)
- ・処置対応:全面通行止め=約22時間



※平常時とは、H25年6月のうち、通行止め当日を除く同一曜日・時間帯の平均
※ここに用いている時間別交通容量は、観測地点の12時間実交通量を時間当たりに按分したものと

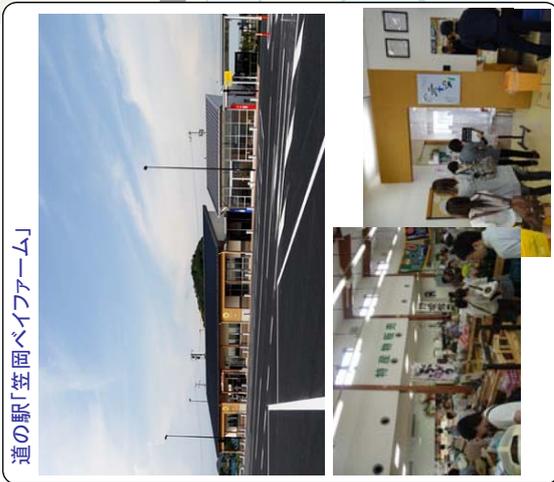
資料:直轄トラフィックカウンター、気象庁統計データ

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

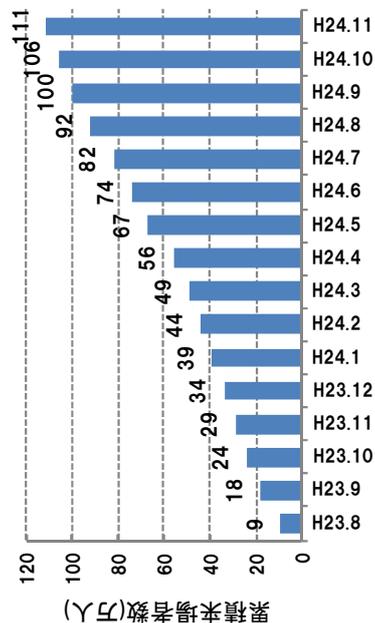
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

課題⑥ 交流・観光の活性化

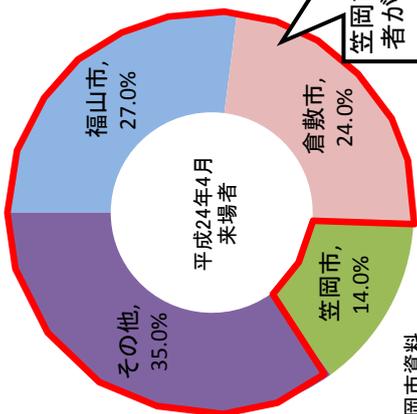
- ・笠岡バイパス沿道にオープンした道の駅「笠岡ベイファーム」が新たな観光スポットとして賑わい。
- ・「笠岡ベイファーム」では笠岡市内産の野菜や寄島漁港で水揚げされた海産物を販売しており、地域経済の活性化に寄与。
- ・道路整備により道の駅「笠岡ベイファーム」へのアクセス性が向上し、更なる地域経済の活性化が期待される。



◆笠岡ベイファーム来場者数の推移



◆笠岡ベイファーム来場者の居住地



◆地元特産物の直売による賑わい



5. コスト縮減に対する取り組み (1) 玉島・笠岡道路のコスト縮減

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

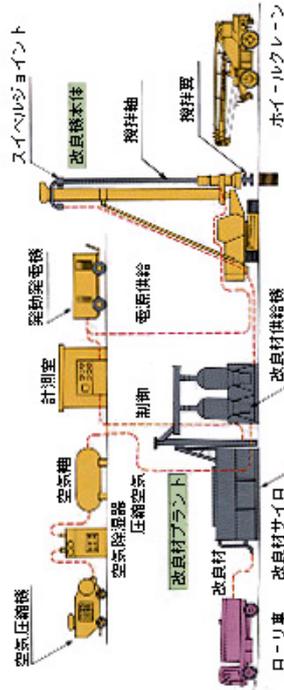
・施工方法の見直し、道路構造の部分見直し、各仕様の見直し等によりコスト縮減を図っている。

○地盤改良の施工に新技術活用<縮減額2,500万円>

【変更前:DJM※工法】

※Dry Jet Mixing

- 軟弱地盤中に粉粒体の改良材を供給し、強制的に原位置土と攪拌混合することにより土と改良材を化学的に反応させて、土質性状を安定なものにするとともに強度を高める工法。

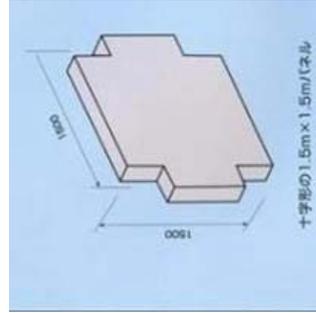


資料:DJM工法研究会HP

○補強土壁工法に新技術活用<縮減額100万円>

【変更前:テールアルメ工法】

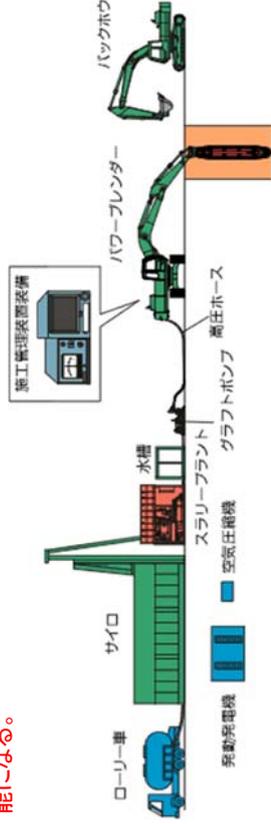
- 1.5m×1.5mの十字形パネルにより、盛土を垂直に高く築き上げる工法。



資料:NETIS HP

【変更後:パワーブレンダー工法】

- セメント・セメント系固化材などの改良材をスラリー状に混練後、地中に噴射し原位置土と改良材を強制的に攪拌混合し、固化することを目的とした地盤改良工法。
- 日当りの施工量が多く、施工費が安価となる。さらに大幅な工期短縮が可能になる。



資料:パワーブレンダー工法協会HP

【変更後:スーパーテールアルメ工法】

- 従来のテールアルメ工法よりも大型な長方形パネルを採用し、壁面設置手間が大幅に短縮する。



計 2,600万円 のコスト縮減

5. コスト縮減に対する取り組み (2) 笠岡バイパスのコスト縮減

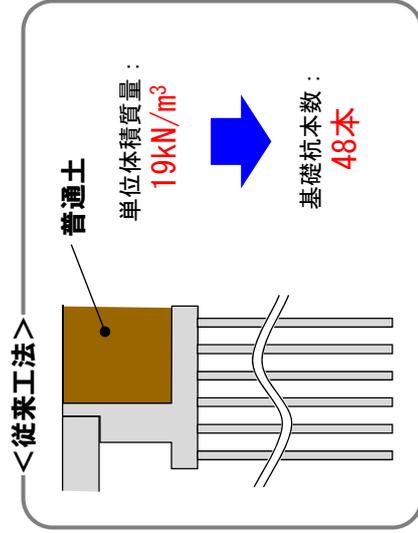
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

・軽量盛土工法の採用によりコスト縮減を図っている。

○ 軽量盛土(FCB)工法の採用 <縮減額3,000万円>

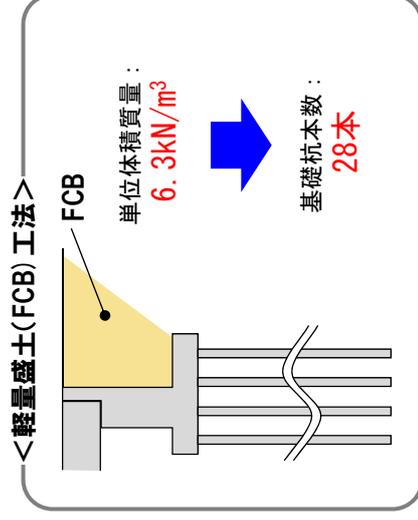
【従来の盛土工法】

- 橋台背面盛土に普通土を用いており、盛土の重量が大きくなるため基礎杭の本数が多かった。



【変更後: 軽量盛土工法の採用】

- 現地の土とセメント、水および気泡を混合した気泡混合軽量土を用いた工法で、軽量で流動性があり、容易な施工性、優れた経済性が特徴。
- 橋台背面の重量を軽量化することで基礎杭の本数を削減。



計 3,000万円 のコスト縮減

6. 事業の効果

(1) 玉島・笠岡道路

◆3便益による費用便益比

(億円)		
項目	事業	
費用(C)	全体事業	395
	事業費	371
	維持管理費	24
便益額(B)		1,208
	走行時間短縮便益	863
	走行経費減少便益	248
	交通事故減少便益	97
費用便益比	3.1	10.0

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費(燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費)の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失(運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に関する物的損害額等)が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約16千トンのCO2削減] 【+10億円】 ※1、※2
玉島・笠岡道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例] 寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約3分 ※3]
- ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④物流効率化による地域経済の活性化
- ⑤沿道環境の改善 [NOx排出量：約72t/年 (0.8%) 削減、SPM排出量：約4t/年 (0.8%) 削減]

※1【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

※2 当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算定

※3 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合

◆まとめ

計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	その他の便益	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
38,400台/日～49,400台/日	約383億円	395億円	1,208億円	+α	3.1 (10.0) +α

※基準年：H25年

6. 事業の効果 (2) 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用(C)	405	379
事業費	368	343
維持管理費	37	37
便益額(B)	1,430	1,430
走行時間短縮便益	996	996
走行経費減少便益	306	306
交通事故減少便益	128	128
費用便益比	3.5	3.8

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費(燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費)の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失(運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に関する物的損害額等)が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約22千t₂/年のCO2削減] 【+10億円】 ※1、※2
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例] 寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約3分 ※3
寄島総合支所～福山市市民病院までの所要時間短縮約3分 ※4]
- ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④物流効率化による地域経済の活性化
- ⑤沿道環境の改善 [NOx排出量：約107t/年 (1.1%) 削減、SPM排出量：約6t/年 (1.3%) 削減]

※1【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値) ※3 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合
※2 当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算定 ※4 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合

◆まとめ

計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	その他の便益	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
43,700台/日～44,700台/日	約529億円	405億円	1,430億円	+α	3.5 (3.8) +α

※基準年：H25年

6. 事業の効果 (3) 笠岡バイパス

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用(C)	345	118
事業費	316	105
維持管理費	29	12
便益額(B)	1,199	1,066
走行時間短縮便益	941	842
走行経費減少便益	178	153
交通事故減少便益	80	72
費用便益比	3.5	9.1

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費(燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費)の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失(運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額等)が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約12千t/年のCO2削減] 【+5億円】 ※1、※2
笠岡バイパス整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
- ②重症患者の救急搬送時間短縮 [例) 寄島総合支所～福山市市民病院までの所要時間短縮約3分※3]
- ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
- ④物流効率化による地域経済の活性化
- ⑤沿道環境の改善 [NOx排出量：約76t/年 (0.8%) 削減、SPM排出量：約4t/年 (0.9%) 削減]

※1【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値) ※3 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合
※2 当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算定

◆まとめ

計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	その他の便益	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
34,400台/日～37,800台/日	約300億円	345億円	1,199億円	+ α	3.5 (9.1) + α

※基準年：H25年

7. 今後の対応方針

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(1) 玉島・笠岡道路

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇周辺開発の増進等に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。
- ◇玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスが事業中であり、一体的整備を進めている。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=3.1(事業全体) 10.0(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①環境への影響を考慮した効果[約16千トンのCO2削減]【+10億円】※1、※2
 - 玉島・笠岡道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
 - ②重症患者の救急搬送時間短縮[例]寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約3分※3]
 - ③交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
 - ④物流効率化の支援[例]福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約21分※4、笠岡港地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約28分※4]
 - ⑤沿道環境の改善[NOx排出量:約72t/年(0.8%)削減、SPM排出量:約4t/年(0.8%)削減]

※1【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値) ※3 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合
※2 当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算定 ※4 玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスを利用した場合

3) 事業の進捗状況

- ◇平成24年度末で用地買収については98%完了しており、現在は工事を推進している。

②事業の進捗見込み

- ◇今度も引き続き工事の推進を図り、平成26年度に全線暫定2車線供用を予定している。

③コスト削減や代替案立案の可能性

- ◇地盤改良や補強土壁の施工方法の見直し等によりコスト削減を図っている。

2. 県への意見照会結果

◇岡山県知事の意見:

対応方針(原案)については妥当である。

一般国道2号の慢性的渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワークの強化、沿線地域の活性化を図るため早期完成を求めらる。

【今後の対応方針(原案)】



- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、コスト削減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

7. 今後の対応方針

(2) 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇ 周辺開発の増進等に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。

◇ 玉島・笠岡道路、笠岡バイパスが事業中であり、一体的整備を進めている。

2) 事業の効果

◇ 費用便益比(B/C)=3.5(事業全体) 3.8(残事業)

◇ 道路の役割

① 環境への影響を考慮した効果[約22千トンのCO2削減]【+10億円】※1、※2

玉島・笠岡道路(Ⅱ期)整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定

② 重症患者の救急搬送時間短縮[例]寄島総合支所～川崎医科大学付属病院までの所要時間短縮約3分※3

寄島総合支所～福山市市民病院までの所要時間短縮約3分※4]

③ 交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保

④ 物流効率化の支援[例]福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約21分※5、

笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約28分※5]

⑤ 沿道環境の改善[NOx排出量:約107t/年(1.1%)削減、SPM排出量:約6t/年(1.3%)削減]

※1【】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

※3 玉島・笠岡道路および玉島・笠岡道路(Ⅱ期)を利用した場合

※4 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)および笠岡バイパスを利用した場合

※5 玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスを利用した場合

3) 事業の進捗状況

◇ 平成24年度末で事業全体の進捗率は3%である。

② 事業の進捗見込み

◇ 現在、調査設計、用地買収等を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

③ コスト削減や代替案立案の可能性

◇ 今後の事業の実施にあたっては、コスト削減に努力しつつ、事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇ 岡山県知事の意見:

対応方針(原案)については妥当である。

一般国道2号の慢性的渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワークの強化、沿線地域の活性化を図るため早期完成を求めらる。

【今後の対応方針(原案)】

◇ 上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

◇ 今後の事業の実施にあたっては、コスト削減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

7. 今後の対応方針

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)・笠岡バイパス

(3) 笠岡バイパス

1. 再評価の視点

① 事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇ 周辺開発の増進等に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。
- ◇ 玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)が事業中であり、一体的整備を進めている。

2) 事業の効果

- ◇ 費用便益比(B/C)=3.5(事業全体) 9.1(残事業)
- ◇ 道路の役割
 - ① 環境への影響を考慮した効果[約12千トンのCO2削減]【+5億円】※1、※2
 - ② 笠岡バイパス整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定
 - ③ 重症患者の救急搬送時間短縮[例]寄島総合支所～福山市民病院までの所要時間短縮約3分※3]
 - ④ 交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保
 - ④ 物流効率化の支援[例]福山東部臨海工業地帯～岡山市までの所要時間短縮約21分※4、笠岡港港町地区工業団地～水島港までの所要時間短縮約28分※4]
 - ⑤ 沿道環境の改善[NOX排出量:約76t/年(0.8%)削減、SPM排出量:約4t/年(0.9%)削減]

3) 事業の進捗状況

- ◇ 平成24年度末で用地買収は98%完了している。
- ◇ 現在までに、「笠岡市西大島新田～笠岡市入江(L=0.4km)」及び「笠岡市カブト南町～笠岡市港町(L=2.9km)」間の側道部を供用済み。

② 事業の進捗見込み

- ◇ 投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、引き続き早期全線供用を目指し事業を推進する。

③ コスト削減や代替案立案の可能性

- ◇ 最新の地盤改良工法の採用、軽量盛土工法の採用、海浜・海岸耐候性鋼材の使用によりコスト削減を図っている。

2. 県への意見照会結果

◇ 岡山県知事の意見:

対応方針(原案)については妥当である。

一般国道2号の慢性的渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワークの強化、沿線地域の活性化を図るため早期完成を求めらる。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇ 上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇ 今後の事業の実施にあたっては、コスト削減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。



◆玉島・笠岡道路 前回評価時との比較

	前回評価 (平成22年度)	今回評価 (平成25年度)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=4.5km	L=4.5km	—
計画交通量	43,900台/日 ～55,900台/日	38,400台/日 ～49,400台/日	<ul style="list-style-type: none"> ・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・ネットワーク設定の見直し（新規採択路線および事業休止路線を考慮）
総事業費	約383億円	約383億円	—
総費用 (C)	362億円	395億円	・基準年の変更
総便益 (B)	1,265億円	1,208億円	<ul style="list-style-type: none"> ・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・基準年の変更
費用対効果 (B/C)	3.5	3.1	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

◆玉島・笠岡道路（Ⅱ期）前回評価時との比較

	前回評価 (平成22年度)	今回評価 (平成25年度)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=9.4km	L=9.4km	—
計画交通量	48,000台/日 ～49,200台/日	43,700台/日 ～44,700台/日	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・ネットワーク設定の見直し （新規採択路線および事業休止路線を考慮）
総事業費	約529億円	約529億円	—
総費用 (C)	363億円	405億円	・基準年の変更
総便益 (B)	1,428億円	1,430億円	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・基準年の変更
費用対効果 (B/C)	3.9	3.5	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

◆笠岡バイパス 前回評価時との比較

	前回評価 (平成22年度)	今回評価 (平成25年度)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=7.6km	L=7.6km	—
計画交通量	40,300台/日 ～44,700台/日	34,400台/日 ～37,800台/日	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・ネットワーク設定の見直し (新規採択路線および事業休止路線を考慮)
総事業費	約300億円	約300億円	—
総費用 (C)	320億円	345億円	・基準年の変更
総便益 (B)	1,246億円	1,199億円	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】に示された第二段階の改善を反映 ・基準年の変更
費用対効果 (B/C)	3.9	3.5	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

一般国道2号玉島・笠岡道路

一般国道2号玉島・笠岡道路（Ⅱ期）

一般国道2号笠岡バイパス

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 五島・笠間道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全事業：費用便益比 (B/C) = 3.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 813億円、経済的純現在価値 (E I P R) = 11.2%)</p> <p>残事業：費用便益比 (B/C) = 10.0 (経済的純現在価値 (B-C) = 1,088億円、経済的純現在価値 (E I P R) = 23.1%)</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 農林水産物を主体とする地域において農林水産物の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISD規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>□ 中心市街地内で行う事業である</p> <p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内の事業である</p> <p>□ 010区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p>□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p>	<p>期間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間(現況)：94,329千人・時間/年 渋滞損失削減率：1,379千人・時間/年 (04,229千人・時間/年⇒92,950千人・時間/年) 区間b (該当区間) について：(該当区間) 一般国道2号五島・笠間道路 平行区間等 (該当区間) の渋滞損失時間(現況)：1,018千人・時間/年 平行区間等 (該当区間) の渋滞損失削減率：90.5削減(1,018千人・時間/年⇒97千人・時間/年)</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線：香島(井笠バス)12便/日</p> <p>対象駅：新倉敷駅、対象自治体名：浅口市、改善見込み(浅口市役所～新倉敷駅：26分⇒24分)</p> <p>対象空港：岡山空港、対象自治体名：浅口市、改善見込み(浅口市役所～岡山空港：108分⇒106分)</p> <p>対象港湾：水島港(特定重要港湾)、対象自治体：笠岡市、改善見込み(笠岡市役所～水島港：50分⇒46分)</p> <p>農林水産物を主体とする地域：倉敷市(白根)、主な出荷先：岡山県内、広島方面</p>
都市の再生		

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 環道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 環道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる 	<p>地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ（平成6年12月指定）</p> <p>対象となる日常活動圏中心都市間：倉敷市～福山市</p> <p>対象自治体名：浅口市、日常生活圏中心都市：倉敷市、改善見込み（浅口市役所～倉敷市役所：31分～29分）</p>
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上の全ての当該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適、安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通ハリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通ハリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにハリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線雑地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の路線道路において新たに無電柱化を達成する 	<p>浅口市工業団地造成整備事業</p> <p>対象観光地：倉敷美観地区の入り込み客数（H23観光入込客数：3,230千人/年）</p>
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 無電柱化による美しい町並みの形成 <input checked="" type="checkbox"/> 安全で安心して暮らさるための権利	<p>対象となる三次医療施設名称：川崎医大付属病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～川崎医大付属病院：41分～38分）※玉島・空向道路（旧期）および玉島・空向道路を利用した場合</p>

3. 安全	安全な生活環境の確保	<p>現道等に死傷事故が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>■ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量が100人/日以上(当該区間が通学路である場合は歩数・回数が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭い又は狭い区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、補道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大規模な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは築替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p> <p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	<p>500件/億キロ以上である区間・箇所(国道2号、浅口市金光町佐方：019.1件/億台キロ)見込まれる交通量の減少(国道2号：最大300百台/日)</p> <p>岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路に位置付け(国道2号)</p> <p>第1次緊急輸送道路である山階自動車道、一般国道2号の代替路線として機能</p>
4. 環境	地球環境の保全	<p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：約16千t/年(整備なし3,557千t/年⇒整備あり3,541千t/年)</p> <p>評価対象区間：便益算出範囲 NOx排出削減量：約72t/年(整備なし9,326t/年⇒整備あり9,254t/年・・・約0.8%削減)</p> <p>評価対象区間：便益算出範囲 SPM排出削減量：約4t/年(整備なし482t/年⇒整備あり478t/年・・・約0.8%削減)</p> <p>夜間要請限度超過の状況(浅口市金光町大谷：騒音レベル72dB 1箇所、延長2.9km 沿道状況：平地部)改善の見込(新たに要請限度を達成することとなる延長：2.9km)</p>
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<p>■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>笠岡バイパス、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)</p> <p>「第3次おやかやま夢づくりプラン(H24.3)」に位置付けあり</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道2号	玉島・笠岡道路	L=4.5km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
38,400~49,400	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	369億円	60億円	429億円
うち残事業分	123億円	60億円	183億円
基準年における 現在価値(C)	371億円	24億円	395億円
うち残事業分	97億円	24億円	120億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	38億円	12億円	4.8億円	54億円
基準年における 現在価値(B)	863億円	248億円	97億円	1,208億円
うち残事業分	863億円	248億円	97億円	1,208億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	3.1
経済的純現在価値(事業全体)	813億円
経済的内部収益率(事業全体)	11.2%
費用便益比(残事業)	10.0
経済的純現在価値(残事業)	1,088億円
経済的内部収益率(残事業)	328.1%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	38400~49400	±10%	2.6~3.5
事業費	369億円	±10%	3.0~3.1
事業期間	16年	±20%	2.9~3.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	38400~49400	±10%	8.6~11.4
事業費	123億円	±10%	9.3~10.9
事業期間	1年	±20%	9.7~10.3

交通状況の変化

様式-3①

事業名:玉島・笠岡道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :4.5km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	43,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	33.24	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道2号 :5.3km	交通量	[台/日]	34,200	14,200
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	65.50	17.72
	主)倉敷笠岡線 :8.4km	交通量	[台/日]	7,200	3,900
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	18.60	10.26
	都)金光鴨方線 :2.5km	交通量	[台/日]	13,800	1,800
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	12.74	1.02
	県)南浦金光線 :1.8km	交通量	[台/日]	23,200	8,600
		走行時間	[分]	4	2
		走行時間費用	[億円/年]	17.16	3.60
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :2509.0km	走行時間費用	[億円/年]	8,825.33	8,828.63	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2531.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,939.33	8,894.47	44.86

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

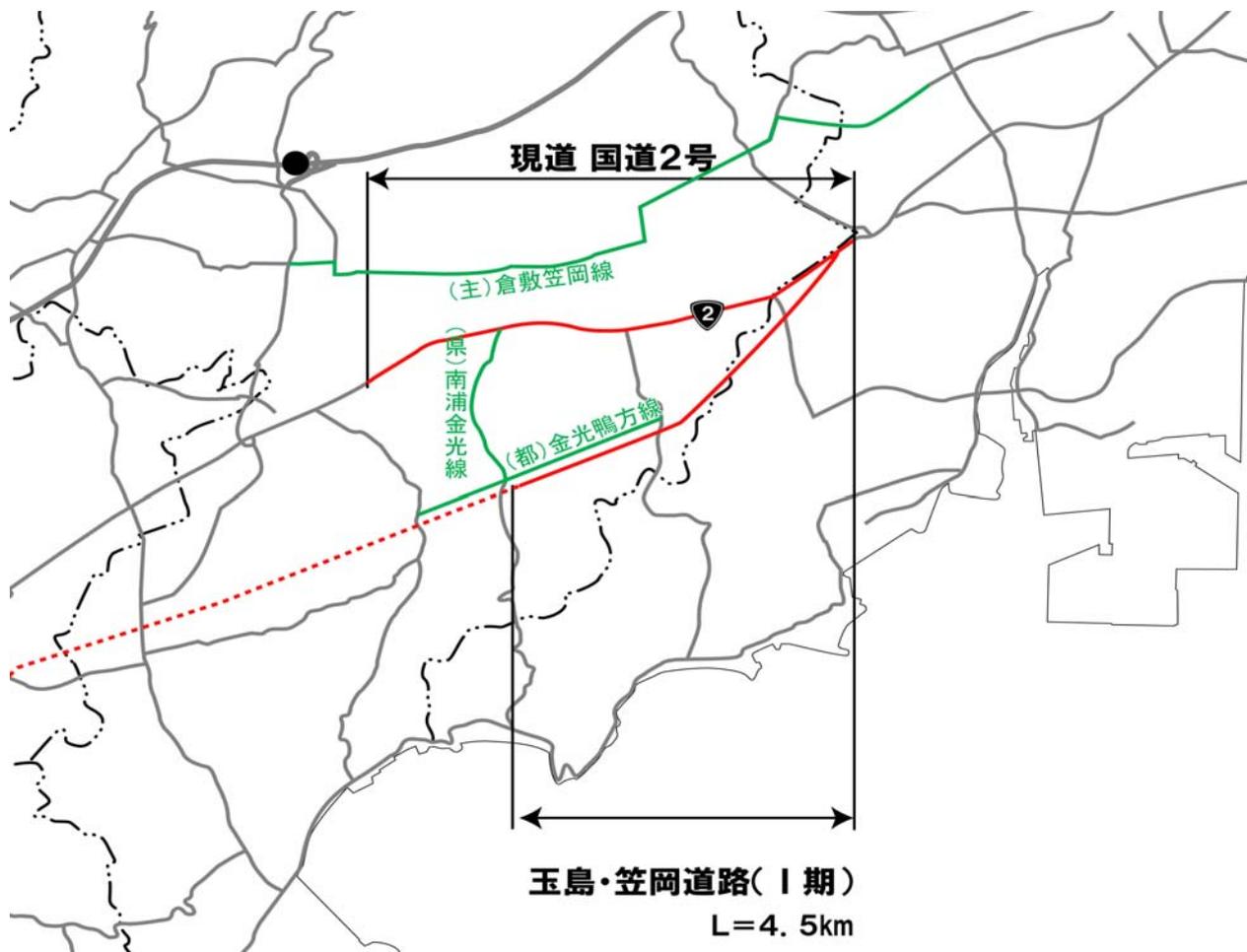
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名: 玉島・笠岡道路(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :4.5km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	43,500	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	33.24	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道2号 :5.3km	交通量	[台/日]	34,200	14,200
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	65.50	17.72
	主)倉敷笠岡線 :8.4km	交通量	[台/日]	7,200	3,900
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	18.60	10.26
	都)金光鴨方線 :2.5km	交通量	[台/日]	13,800	1,800
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	12.74	1.02
	県)南浦金光線 :1.8km	交通量	[台/日]	23,200	8,600
		走行時間	[分]	4	2
		走行時間費用	[億円/年]	17.16	3.60
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 :2509.0km	走行時間費用	[億円/年]	8,825.33	8,828.63	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2531.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,939.33	8,894.47	44.86

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

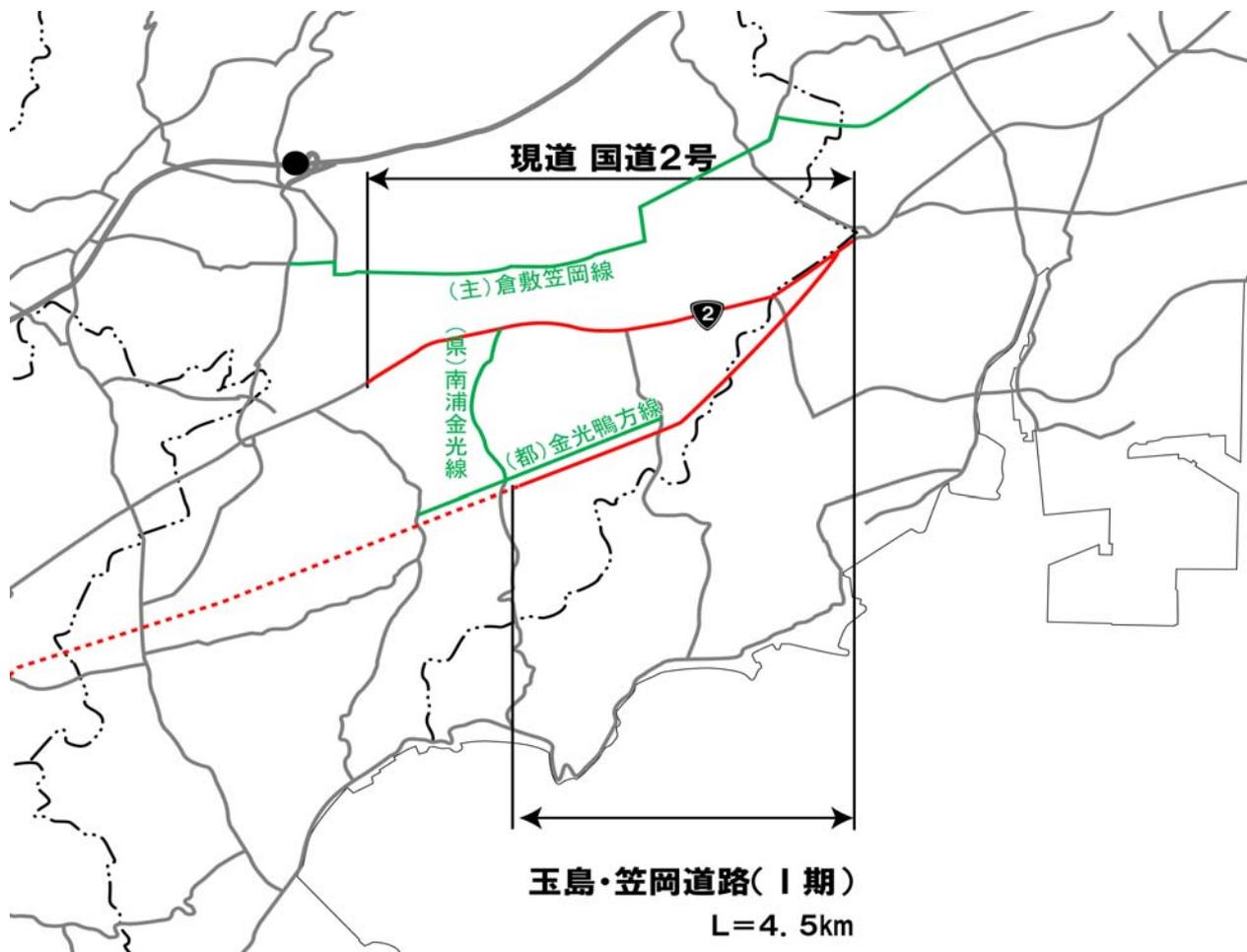
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名: 玉島・笠岡道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 () 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
	雪寒費	実績値に基づき維持管理費を算出 積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:玉島・笠岡道路(事業全体)

採用単価の根拠		一般国道(雪害費含む)
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.29	4.5	1.31

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-16年目	H11	1.7317	108.4	0.48	0.70		
-15年目	H12	1.6651	107.2	1.33	1.91		
-14年目	H13	1.6010	105.7	1.90	2.66		
-13年目	H14	1.5395	103.8	1.90	2.60		
-12年目	H15	1.4802	102.3	0.95	1.27		
-11年目	H16	1.4233	101.0	2.76	3.58		
-10年目	H17	1.3686	99.6	12.55	15.88		
-9年目	H18	1.3159	98.7	18.69	22.95		
-8年目	H19	1.2653	97.6	26.89	32.10		
-7年目	H20	1.2167	96.8	49.07	56.80		
-6年目	H21	1.1699	95.6	41.79	47.10		
-5年目	H22	1.1249	93.7	27.44	30.34		
-4年目	H23	1.0816	92.1	23.49	25.41		
-3年目	H24	1.0400	92.1	16.03	16.67		
-2年目	H25	1.0000	92.1	20.07	20.07		
-1年目	H26	0.9615	92.1	15.49	14.89		
暫定供用年	H27	0.9246	92.1	0.95	0.88	0.99	0.91
1年目	H28	0.8890	92.1	4.76	4.23	0.99	0.88
2年目	H29	0.8548	92.1	7.62	6.51	0.99	0.84
3年目	H30	0.8219	92.1	9.52	7.83	0.99	0.81
4年目	H31	0.7903	92.1	9.52	7.53	0.99	0.78
5年目	H32	0.7599	92.1	19.05	14.47	0.99	0.75
6年目	H33	0.7307	92.1	28.57	20.88	0.99	0.72
7年目	H34	0.7026	92.1	19.05	13.38	0.99	0.69
8年目	H35	0.6756	92.1	8.96	6.05	0.99	0.67
供用開始年次	H36	0.6496	92.1			1.24	0.81
10年目	H37	0.6246	92.1			1.24	0.78
11年目	H38	0.6006	92.1			1.24	0.75
12年目	H39	0.5775	92.1			1.24	0.72
13年目	H40	0.5553	92.1			1.24	0.69
14年目	H41	0.5339	92.1			1.24	0.66
15年目	H42	0.5134	92.1			1.24	0.64
16年目	H43	0.4936	92.1			1.24	0.61
17年目	H44	0.4746	92.1			1.24	0.59
18年目	H45	0.4564	92.1			1.24	0.57
19年目	H46	0.4388	92.1			1.24	0.55
20年目	H47	0.4220	92.1			1.24	0.52
21年目	H48	0.4057	92.1			1.24	0.50
22年目	H49	0.3901	92.1			1.24	0.48
23年目	H50	0.3751	92.1			1.24	0.47
24年目	H51	0.3607	92.1			1.24	0.45
25年目	H52	0.3468	92.1			1.24	0.43
26年目	H53	0.3335	92.1			1.24	0.41
27年目	H54	0.3207	92.1			1.24	0.40
28年目	H55	0.3083	92.1			1.24	0.38
29年目	H56	0.2965	92.1			1.24	0.37
30年目	H57	0.2851	92.1			1.24	0.35
31年目	H58	0.2741	92.1			1.24	0.34
32年目	H59	0.2636	92.1			1.24	0.33
33年目	H60	0.2534	92.1			1.24	0.31
34年目	H61	0.2437	92.1			1.24	0.30
35年目	H62	0.2343	92.1			1.24	0.29
36年目	H63	0.2253	92.1			1.24	0.28
37年目	H64	0.2166	92.1			1.24	0.27
38年目	H65	0.2083	92.1			1.24	0.26
39年目	H66	0.2003	92.1			1.24	0.25
40年目	H67	0.1926	92.1			1.24	0.24
41年目	H68	0.1852	92.1			1.24	0.23
42年目	H69	0.1780	92.1			1.24	0.22
43年目	H70	0.1712	92.1			1.24	0.21
44年目	H71	0.1646	92.1			1.24	0.20
45年目	H72	0.1583	92.1			1.24	0.20
46年目	H73	0.1522	92.1			1.24	0.19
47年目	H74	0.1463	92.1			1.24	0.18
48年目	H75	0.1407	92.1			1.24	0.17
49年目	H76	0.1353	92.1	-40.86	-5.53	1.24	0.17
合計				327.99	371.19	59.83	23.83

単純事業費計				368.85		59.83	
--------	--	--	--	--------	--	-------	--

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:玉島・笠岡道路(残事業)

採用単価の根拠 一般国道(雪寒費含む)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.29	4.5	1.31

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-1年目	H26	0.9615	92.1	15.49	14.89		
暫定供用年	H27	0.9246	92.1	0.95	0.88	0.99	0.91
1年目	H28	0.8890	92.1	4.76	4.23	0.99	0.88
2年目	H29	0.8548	92.1	7.62	6.51	0.99	0.84
3年目	H30	0.8219	92.1	9.52	7.83	0.99	0.81
4年目	H31	0.7903	92.1	9.52	7.53	0.99	0.78
5年目	H32	0.7599	92.1	19.05	14.47	0.99	0.75
6年目	H33	0.7307	92.1	28.57	20.88	0.99	0.72
7年目	H34	0.7026	92.1	19.05	13.38	0.99	0.69
8年目	H35	0.6756	92.1	8.96	6.05	0.99	0.67
供用開始年次	H36	0.6496	92.1			1.24	0.81
10年目	H37	0.6246	92.1			1.24	0.78
11年目	H38	0.6006	92.1			1.24	0.75
12年目	H39	0.5775	92.1			1.24	0.72
13年目	H40	0.5553	92.1			1.24	0.69
14年目	H41	0.5339	92.1			1.24	0.66
15年目	H42	0.5134	92.1			1.24	0.64
16年目	H43	0.4936	92.1			1.24	0.61
17年目	H44	0.4746	92.1			1.24	0.59
18年目	H45	0.4564	92.1			1.24	0.57
19年目	H46	0.4388	92.1			1.24	0.55
20年目	H47	0.4220	92.1			1.24	0.52
21年目	H48	0.4057	92.1			1.24	0.50
22年目	H49	0.3901	92.1			1.24	0.48
23年目	H50	0.3751	92.1			1.24	0.47
24年目	H51	0.3607	92.1			1.24	0.45
25年目	H52	0.3468	92.1			1.24	0.43
26年目	H53	0.3335	92.1			1.24	0.41
27年目	H54	0.3207	92.1			1.24	0.40
28年目	H55	0.3083	92.1			1.24	0.38
29年目	H56	0.2965	92.1			1.24	0.37
30年目	H57	0.2851	92.1			1.24	0.35
31年目	H58	0.2741	92.1			1.24	0.34
32年目	H59	0.2636	92.1			1.24	0.33
33年目	H60	0.2534	92.1			1.24	0.31
34年目	H61	0.2437	92.1			1.24	0.30
35年目	H62	0.2343	92.1			1.24	0.29
36年目	H63	0.2253	92.1			1.24	0.28
37年目	H64	0.2166	92.1			1.24	0.27
38年目	H65	0.2083	92.1			1.24	0.26
39年目	H66	0.2003	92.1			1.24	0.25
40年目	H67	0.1926	92.1			1.24	0.24
41年目	H68	0.1852	92.1			1.24	0.23
42年目	H69	0.1780	92.1			1.24	0.22
43年目	H70	0.1712	92.1			1.24	0.21
44年目	H71	0.1646	92.1			1.24	0.20
45年目	H72	0.1583	92.1			1.24	0.20
46年目	H73	0.1522	92.1			1.24	0.19
47年目	H74	0.1463	92.1			1.24	0.18
48年目	H75	0.1407	92.1			1.24	0.17
49年目	H76	0.1353	92.1	0.00	0.00	1.24	0.17
合計				123.50	96.66	59.83	23.83

単純事業費計				123.50		59.83	
--------	--	--	--	--------	--	-------	--

- 注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
- 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：玉島・安岡道路（事業全体）

年次	年度 (事業年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽70%)			GDP シェア (B)	走行時間短縮便益(億円)	走行経費減少便益(億円)			現在価値 ①*(A)*(B)	現在価値 ②*(A)*(B)	事故減少便益(億円)			合計 現在価値 割引率4%					
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			乗用車類	小型貨物	普通貨物			③	③*(A)*(B)							
暫定供用年	H27	0.99674	0.99480	0.99868	92.1	14.04	5.49	18.22	34.91	37.76	34.91	3.75	1.19	6.57	11.57	10.64	4.76	4.40	54.03	49.96
1年目	H28	0.99623	0.99477	0.99868	92.1	13.99	5.46	18.46	33.70	37.91	33.70	3.72	1.19	6.65	11.57	10.29	4.76	4.23	54.24	48.22
2年目	H29	0.99621	0.99475	0.99868	92.1	13.94	5.43	18.69	32.84	38.06	32.84	3.72	1.18	6.74	11.64	9.95	4.75	4.06	54.45	46.55
3年目	H30	0.99620	0.99472	0.99868	92.1	13.89	5.40	18.93	31.41	38.22	31.41	3.71	1.17	6.82	11.70	9.62	4.75	3.90	54.66	44.93
4年目	H31	0.99618	0.99469	0.99868	92.1	13.83	5.38	19.16	30.32	38.37	30.32	3.69	1.17	6.90	11.77	9.30	4.74	3.75	54.88	43.37
5年目	H32	0.99617	0.99466	0.99868	92.1	13.78	5.35	19.40	29.27	38.52	29.27	3.68	1.16	6.99	11.83	8.99	4.73	3.60	55.09	41.86
6年目	H33	0.99714	0.99416	0.99988	92.1	13.74	5.32	19.70	28.32	38.76	28.32	3.67	1.15	7.10	11.92	8.71	4.73	3.46	55.41	40.49
7年目	H34	0.99713	0.99413	0.99988	92.1	13.70	5.28	20.01	27.40	38.99	27.40	3.66	1.15	7.21	12.02	8.44	4.73	3.32	55.74	39.16
8年目	H35	0.99713	0.99409	0.99988	92.1	13.66	5.25	20.32	26.80	39.23	26.80	3.65	1.14	7.32	12.11	8.18	4.73	3.20	56.07	37.88
供用開始年次	H36	0.99712	0.99406	0.99988	92.1	13.29	4.93	24.84	43.05	27.97	43.05	3.51	1.00	7.40	11.91	7.74	4.93	3.20	59.89	38.91
10年目	H37	0.99711	0.99402	0.99988	92.1	13.25	4.90	25.21	43.35	27.08	43.35	3.50	0.99	7.51	12.00	7.50	4.93	3.08	60.29	37.66
11年目	H38	0.99710	0.99398	0.99988	92.1	13.21	4.87	25.58	43.66	26.22	43.66	3.49	0.98	7.62	12.10	7.26	4.93	2.96	60.68	36.44
12年目	H39	0.99709	0.99395	0.99988	92.1	13.17	4.84	25.94	43.96	25.38	43.96	3.48	0.98	7.73	12.19	7.04	4.93	2.85	61.08	35.27
13年目	H40	0.99708	0.99391	0.99988	92.1	13.13	4.81	26.31	44.26	24.88	44.26	3.47	0.97	7.84	12.28	6.82	4.93	2.74	61.47	34.13
14年目	H41	0.99708	0.99387	0.99988	92.1	13.09	4.78	26.68	44.56	23.79	44.56	3.46	0.97	7.95	12.38	6.61	4.93	2.63	61.87	33.03
15年目	H42	0.99707	0.99384	0.99988	92.1	13.06	4.75	27.05	44.86	23.03	44.86	3.45	0.96	8.06	12.47	6.40	4.93	2.53	62.26	31.96
16年目	H43	0.99707	0.99380	0.99988	92.1	12.95	4.72	27.43	45.16	22.09	45.16	3.42	0.95	8.17	12.56	6.14	4.90	2.42	62.61	30.66
17年目	H44	0.99706	0.99376	0.99988	92.1	12.85	4.69	27.82	45.46	21.20	45.46	3.40	0.95	8.28	12.64	5.90	4.87	2.31	62.96	29.41
18年目	H45	0.99705	0.99372	0.99988	92.1	12.75	4.66	28.21	45.76	20.33	45.76	3.37	0.94	8.39	12.73	5.66	4.84	2.21	63.31	28.20
19年目	H46	0.99704	0.99368	0.99988	92.1	12.65	4.63	28.60	46.06	19.51	46.06	3.34	0.93	8.50	12.82	5.43	4.82	2.11	63.66	27.05
20年目	H47	0.99703	0.99364	0.99988	92.1	12.55	4.60	28.99	46.36	18.72	46.36	3.32	0.93	8.61	12.91	5.21	4.79	2.02	64.01	25.95
21年目	H48	0.99702	0.99360	0.99988	92.1	12.45	4.57	29.38	46.66	18.02	46.66	3.29	0.92	8.72	13.00	5.00	4.76	1.93	64.36	24.89
22年目	H49	0.99701	0.99356	0.99988	92.1	12.35	4.54	29.77	46.96	17.33	46.96	3.26	0.91	8.83	13.09	4.80	4.73	1.85	64.71	23.87
23年目	H50	0.99700	0.99352	0.99988	92.1	12.25	4.51	30.16	47.26	16.64	47.26	3.24	0.91	8.94	13.18	4.61	4.70	1.76	65.06	22.89
24年目	H51	0.99699	0.99348	0.99988	92.1	12.15	4.48	30.55	47.56	15.95	47.56	3.21	0.90	9.05	13.27	4.42	4.67	1.69	65.41	21.96
25年目	H52	0.99698	0.99344	0.99988	92.1	12.05	4.45	30.94	47.86	15.26	47.86	3.18	0.89	9.16	13.36	4.24	4.64	1.61	65.76	21.06
26年目	H53	0.99697	0.99340	0.99988	92.1	11.95	4.42	31.33	48.16	14.57	48.16	3.16	0.89	9.27	13.45	4.07	4.62	1.54	66.11	20.20
27年目	H54	0.99696	0.99336	0.99988	92.1	11.85	4.39	31.72	48.46	13.88	48.46	3.13	0.88	9.38	13.54	3.91	4.59	1.47	66.46	19.37
28年目	H55	0.99695	0.99332	0.99988	92.1	11.75	4.36	32.11	48.76	13.19	48.76	3.11	0.87	9.49	13.63	3.75	4.56	1.41	66.81	18.58
29年目	H56	0.99694	0.99328	0.99988	92.1	11.65	4.33	32.50	49.06	12.50	49.06	3.08	0.87	9.60	13.72	3.60	4.53	1.34	67.16	17.82
30年目	H57	0.99693	0.99324	0.99988	92.1	11.55	4.30	32.89	49.36	11.81	49.36	3.05	0.86	9.71	13.81	3.45	4.50	1.28	67.51	17.09
31年目	H58	0.99692	0.99320	0.99988	92.1	11.45	4.27	33.28	49.66	11.12	49.66	3.03	0.85	9.82	13.90	3.31	4.47	1.23	67.86	16.39
32年目	H59	0.99691	0.99316	0.99988	92.1	11.35	4.24	33.67	50.00	10.43	50.00	3.00	0.85	9.93	14.00	3.18	4.45	1.17	68.21	15.72
33年目	H60	0.99690	0.99312	0.99988	92.1	11.25	4.21	34.06	50.34	9.74	50.34	2.97	0.84	10.04	14.09	3.05	4.42	1.12	68.56	15.08
34年目	H61	0.99689	0.99308	0.99988	92.1	11.15	4.18	34.45	50.68	9.05	50.68	2.95	0.83	10.15	14.18	2.93	4.39	1.07	68.91	14.46
35年目	H62	0.99688	0.99304	0.99988	92.1	11.05	4.15	34.84	51.02	8.36	51.02	2.92	0.83	10.26	14.27	2.81	4.36	1.02	69.26	13.87
36年目	H63	0.99687	0.99300	0.99988	92.1	10.95	4.12	35.23	51.36	7.67	51.36	2.89	0.82	10.37	14.36	2.70	4.33	0.98	69.61	13.30
37年目	H64	0.99686	0.99296	0.99988	92.1	10.85	4.09	35.62	51.70	6.98	51.70	2.87	0.81	10.48	14.45	2.59	4.30	0.93	69.96	12.75
38年目	H65	0.99685	0.99292	0.99988	92.1	10.75	4.06	36.01	52.04	6.29	52.04	2.84	0.81	10.59	14.54	2.48	4.27	0.89	70.31	12.23
39年目	H66	0.99684	0.99288	0.99988	92.1	10.65	4.03	36.40	52.38	5.60	52.38	2.81	0.80	10.70	14.63	2.38	4.25	0.85	70.66	11.73
40年目	H67	0.99683	0.99284	0.99988	92.1	10.55	4.00	36.79	52.72	4.91	52.72	2.79	0.79	10.81	14.72	2.29	4.22	0.81	71.01	11.25
41年目	H68	0.99682	0.99280	0.99988	92.1	10.45	3.97	37.18	53.06	4.22	53.06	2.76	0.79	10.92	14.81	2.19	4.19	0.78	71.36	10.79
42年目	H69	0.99681	0.99276	0.99988	92.1	10.35	3.94	37.57	53.40	3.53	53.40	2.73	0.78	11.03	14.90	2.11	4.16	0.74	71.71	10.35
43年目	H70	0.99680	0.99272	0.99988	92.1	10.25	3.91	37.96	53.74	2.84	53.74	2.71	0.77	11.14	14.99	2.02	4.13	0.71	72.06	9.92
44年目	H71	0.99679	0.99268	0.99988	92.1	10.15	3.88	38.35	54.08	2.15	54.08	2.68	0.76	11.25	15.08	1.94	4.10	0.68	72.41	9.51
45年目	H72	0.99678	0.99264	0.99988	92.1	10.05	3.85	38.74	54.42	1.46	54.42	2.65	0.76	11.36	15.17	1.86	4.08	0.65	72.76	9.12
46年目	H73	0.99677	0.99260	0.99988	92.1	9.95	3.82	39.13	54.76	0.77	54.76	2.63	0.75	11.47	15.26	1.79	4.05	0.62	73.11	8.75
47年目	H74	0.99676	0.99256	0.99988	92.1	9.85	3.79	39.52	55.10	0.08	55.10	2.60	0.75	11.58	15.35	1.71	4.02	0.59	73.46	8.39
48年目	H75	0.99675	0.99252	0.99988	92.1	9.75	3.76	39.91	55.44	-0.61	55.44	2.58	0.74	11.69	15.44	1.64	3.99	0.56	73.81	8.05
49年目	H76	0.99674	0.99248	0.99988	92.1	9.65	3.73	40.30	55.78	-1.32	55.78	2.55	0.73	11.80	15.53	1.58	3.96	0.54	74.16	7.72
合計						600.96	224.32	1233.02	2118.30	863.15	2118.30	159.16	46.07	396.06	601.29	248.26	227.86	96.78	2947.46	1208.19

便益の現在価値算定表

箇所名：玉島・安岡道路(残事業)

年次	年度 (事業年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽70%)			GDP テラワタ (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物		全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	②*(A)*(B)		③	③*(A)*(B)	現在価値 割引率4%
暫定供用年	H27	0.99674	0.99480	1.01304	0.99868	92.1	14.04	5.49	18.22	37.76	34.91	3.75	1.19	6.57	11.51	10.64	4.76	54.03	49.96	
1年目	H28	0.99623	0.99477	1.01287	0.99868	92.1	13.99	5.46	18.46	37.91	33.70	3.72	1.19	6.65	11.57	10.29	4.76	54.24	48.22	
2年目	H29	0.99621	0.99475	1.01271	0.99868	92.1	13.94	5.43	18.69	38.06	32.54	3.72	1.18	6.74	11.64	9.95	4.75	54.45	46.55	
3年目	H30	0.99620	0.99472	1.01255	0.99868	92.1	13.89	5.40	18.93	38.22	31.41	3.71	1.17	6.82	11.70	9.62	4.75	54.66	44.93	
4年目	H31	0.99618	0.99469	1.01239	0.99868	92.1	13.83	5.38	19.16	38.37	30.32	3.69	1.17	6.90	11.77	9.30	4.74	54.88	43.37	
5年目	H32	0.99617	0.99466	1.01224	0.99868	92.1	13.78	5.35	19.40	38.52	29.27	3.68	1.16	6.99	11.83	8.99	4.73	55.09	41.86	
6年目	H33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99988	92.1	13.74	5.32	19.70	38.76	28.32	3.67	1.15	7.10	11.92	8.71	4.73	55.41	40.49	
7年目	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	92.1	13.70	5.28	20.01	38.99	27.40	3.66	1.15	7.21	12.02	8.44	4.73	55.74	39.16	
8年目	H35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	92.1	13.66	5.25	20.32	39.23	26.50	3.65	1.14	7.32	12.11	8.18	4.73	56.07	37.88	
供用開始年次	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	92.1	13.29	4.93	24.84	43.05	27.97	3.51	1.00	7.40	11.91	7.74	4.93	59.89	38.91	
10年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	92.1	13.25	4.90	25.21	43.35	27.08	3.50	0.99	7.51	12.00	7.50	4.93	60.29	37.66	
11年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	92.1	13.21	4.87	25.58	43.66	26.22	3.49	0.98	7.62	12.10	7.26	4.93	60.68	36.44	
12年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	92.1	13.17	4.84	25.94	43.96	25.38	3.48	0.98	7.73	12.19	7.04	4.93	61.08	35.27	
13年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	92.1	13.13	4.81	26.31	44.26	24.58	3.47	0.97	7.84	12.28	6.82	4.93	61.47	34.13	
14年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	92.1	13.09	4.78	26.68	44.56	23.79	3.46	0.97	7.95	12.38	6.61	4.93	61.87	33.03	
15年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	92.1	13.06	4.75	27.05	44.86	23.03	3.45	0.96	8.06	12.47	6.40	4.93	62.26	31.96	
16年目	H43	0.99707	0.99380	1.01365	0.99988	92.1	12.99	4.72	27.42	45.16	22.29	3.42	0.95	8.17	12.57	6.14	4.90	62.61	30.96	
17年目	H44	0.99706	0.99377	1.01346	0.99988	92.1	12.95	4.69	27.79	45.46	21.56	3.40	0.95	8.28	12.67	5.89	4.87	62.91	29.94	
18年目	H45	0.99705	0.99374	1.01327	0.99988	92.1	12.91	4.66	28.16	45.76	20.84	3.37	0.94	8.39	12.77	5.66	4.84	63.18	28.92	
19年目	H46	0.99704	0.99371	1.01308	0.99988	92.1	12.87	4.63	28.53	46.06	20.13	3.34	0.93	8.50	12.88	5.43	4.82	63.45	27.95	
20年目	H47	0.99703	0.99368	1.01289	0.99988	92.1	12.83	4.60	28.90	46.36	19.42	3.32	0.93	8.61	12.99	5.21	4.79	63.72	27.03	
21年目	H48	0.99702	0.99365	1.01270	0.99988	92.1	12.79	4.57	29.27	46.66	18.71	3.29	0.92	8.72	13.10	5.00	4.76	64.00	26.11	
22年目	H49	0.99701	0.99362	1.01251	0.99988	92.1	12.75	4.54	29.64	46.96	18.00	3.26	0.91	8.83	13.21	4.80	4.73	64.28	25.20	
23年目	H50	0.99700	0.99359	1.01232	0.99988	92.1	12.71	4.51	30.01	47.26	17.29	3.24	0.91	8.94	13.32	4.61	4.70	64.56	24.29	
24年目	H51	0.99699	0.99356	1.01213	0.99988	92.1	12.67	4.48	30.38	47.56	16.58	3.21	0.90	9.05	13.43	4.42	4.67	64.84	23.38	
25年目	H52	0.99698	0.99353	1.01194	0.99988	92.1	12.63	4.45	30.75	47.86	15.87	3.18	0.89	9.16	13.54	4.24	4.64	65.12	22.47	
26年目	H53	0.99697	0.99350	1.01175	0.99988	92.1	12.59	4.42	31.12	48.16	15.16	3.16	0.89	9.27	13.65	4.07	4.62	65.40	21.56	
27年目	H54	0.99696	0.99347	1.01156	0.99988	92.1	12.55	4.39	31.49	48.46	14.45	3.13	0.88	9.38	13.76	3.91	4.59	65.68	20.65	
28年目	H55	0.99695	0.99344	1.01137	0.99988	92.1	12.51	4.36	31.86	48.76	13.74	3.11	0.87	9.49	13.87	3.75	4.56	65.96	19.74	
29年目	H56	0.99694	0.99341	1.01118	0.99988	92.1	12.47	4.33	32.23	49.06	13.03	3.08	0.87	9.60	13.98	3.60	4.53	66.24	18.83	
30年目	H57	0.99693	0.99338	1.01099	0.99988	92.1	12.43	4.30	32.60	49.36	12.32	3.05	0.86	9.71	14.09	3.45	4.50	66.52	17.92	
31年目	H58	0.99692	0.99335	1.01080	0.99988	92.1	12.39	4.27	32.97	49.66	11.61	3.03	0.85	9.82	14.20	3.31	4.47	66.80	17.01	
32年目	H59	0.99691	0.99332	1.01061	0.99988	92.1	12.35	4.24	33.34	49.96	10.90	3.00	0.85	9.93	14.31	3.18	4.45	67.08	16.10	
33年目	H60	0.99690	0.99329	1.01042	0.99988	92.1	12.31	4.21	33.71	50.26	10.20	2.97	0.84	10.04	14.42	3.05	4.42	67.36	15.19	
34年目	H61	0.99689	0.99326	1.01023	0.99988	92.1	12.27	4.18	34.08	50.56	9.50	2.95	0.83	10.15	14.53	2.93	4.39	67.64	14.28	
35年目	H62	0.99688	0.99323	1.01004	0.99988	92.1	12.23	4.15	34.45	50.86	8.80	2.92	0.83	10.26	14.64	2.81	4.36	67.92	13.37	
36年目	H63	0.99687	0.99320	1.00985	0.99988	92.1	12.19	4.12	34.82	51.16	8.10	2.89	0.82	10.37	14.75	2.70	4.33	68.20	12.46	
37年目	H64	0.99686	0.99317	1.00966	0.99988	92.1	12.15	4.09	35.19	51.46	7.40	2.87	0.81	10.48	14.86	2.59	4.30	68.48	11.55	
38年目	H65	0.99685	0.99314	1.00947	0.99988	92.1	12.11	4.06	35.56	51.76	6.70	2.84	0.81	10.59	14.97	2.48	4.27	68.76	10.64	
39年目	H66	0.99684	0.99311	1.00928	0.99988	92.1	12.07	4.03	35.93	52.06	6.00	2.81	0.80	10.70	15.08	2.38	4.25	69.04	9.73	
40年目	H67	0.99683	0.99308	1.00909	0.99988	92.1	12.03	4.00	36.30	52.36	5.30	2.79	0.79	10.81	15.19	2.29	4.22	69.32	8.82	
41年目	H68	0.99682	0.99305	1.00890	0.99988	92.1	12.00	3.97	36.67	52.66	4.60	2.76	0.79	10.92	15.30	2.19	4.20	69.60	7.91	
42年目	H69	0.99681	0.99302	1.00871	0.99988	92.1	11.96	3.94	37.04	52.96	3.90	2.73	0.78	11.03	15.41	2.11	4.18	69.88	7.00	
43年目	H70	0.99680	0.99299	1.00852	0.99988	92.1	11.92	3.91	37.41	53.26	3.20	2.71	0.77	11.14	15.52	2.02	4.16	70.16	6.09	
44年目	H71	0.99679	0.99296	1.00833	0.99988	92.1	11.88	3.88	37.78	53.56	2.50	2.68	0.77	11.25	15.63	1.94	4.14	70.44	5.18	
45年目	H72	0.99678	0.99293	1.00814	0.99988	92.1	11.84	3.85	38.15	53.86	1.80	2.66	0.76	11.36	15.74	1.86	4.12	70.72	4.27	
46年目	H73	0.99677	0.99290	1.00795	0.99988	92.1	11.80	3.82	38.52	54.16	1.10	2.63	0.75	11.47	15.85	1.79	4.10	71.00	3.36	
47年目	H74	0.99676	0.99287	1.00776	0.99988	92.1	11.76	3.79	38.89	54.46	0.40	2.61	0.75	11.58	15.96	1.71	4.08	71.28	2.45	
48年目	H75	0.99675	0.99284	1.00757	0.99988	92.1	11.72	3.76	39.26	54.76	-0.30	2.58	0.74	11.69	16.07	1.64	4.06	71.56	1.54	
49年目	H76	0.99674	0.99281	1.00738	0.99988	92.1	11.68	3.73	39.63	55.06	-1.00	2.55	0.73	11.80	16.18	1.58	4.04	71.84	0.63	
合計							600.96	224.32	1233.02	2118.30	863.15	159.16	46.07	396.06	601.29	248.26	227.86	96.78	2947.46	1208.19

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路	4/4	4.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	21,719	
	改良費		式	1	6,875	
		土工	m ³	1,681,408	2,272	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	211,570	1,312	
		法面工	m ²	121,465	941	切土法面、盛土法面、法枠工、鉄筋挿入工
		擁壁工	式	1	508	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、逆T式擁壁
		函渠工	m	437	770	
		排水工	m	5,088	272	
		中央分離帯工	m	4,500	203	
	雑工	式	1	597	工事用道路等	
	橋梁費		式	1	12,176	
		100m以上	m	1,282	10,320	ME橋(4橋)、PC橋(2橋)
		100m未満	m	363	1,856	ME橋(2橋)、OV橋(2橋)、横断歩道橋(1橋)
	トンネル費		式	1	0	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	692	
		IC	箇所	2	198	ダイヤモンド型(2箇所)
		JCT	箇所	1	494	
	舗装費		式	1	1,177	
		車道舗装	m ²	95,798	1,159	
歩道舗装		m ²	5,320	18		
附帯施設費		式	1	799		
	交通管理施設工	式	1	799	標識工、防護柵工、道路照明工等	
	遮音壁	m	0	0		
②用地及び補償費		式	1	8,596		
	用地費		式	1	4,086	
		宅地	m ²	47,442	2,514	
		田畑	m ²	75,234	978	
		山林・原野	m ²	141,330	594	
補償費	式	1	4,510	鉄塔移設(1基)等		
③間接経費		式	1	7,985	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				38,300		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路	4/4	4.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	10,640	
	改良費		式	1	3,119	
		土工	m ³	549,556	1,997	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	82,131	300	
		法面工	m ²	612	62	切土法面、盛土法面、法枠工、鉄筋挿入工
		擁壁工	式	1	11	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、逆T式擁壁
		函渠工	m	32	170	
		排水工	m	450	56	
		中央分離帯工	m	4,500	203	
	雑工	式	1	320	工事用道路等	
	橋梁費		式	1	5,593	
		100m以上	m	641	5,000	ME橋(2橋)、PC橋(1橋)
		100m未満	m	95	593	ME橋(1橋)
	トンネル費		式	1	0	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	593	
		IC	箇所	1	99	ダイヤモンド型(1箇所)
		JCT	箇所	1	494	
	舗装費		式	1	647	
		車道舗装	m ²	51,543	640	
		歩道舗装	m ²	380	7	
	附帯施設費		式	1	689	
交通管理施設工		式	1	689	標識工、防護柵工、道路照明工等	
遮音壁		m	0	0		
②用地及び補償費		式	1	3		
用地費		式	1	0		
	宅地	m ²	0	0		
	田畑	m ²	0	0		
	山林・原野	m ²	0	0		
補償費		式	1	3		
③間接経費		式	1	2,324	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				12,967		

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路	4	4.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.5	703	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	5,579	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,282	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路	4	4.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.5	703	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	5,579	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,282	

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 五島・笠岡道路（Ⅱ期）
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全事業：費用便益比（B/C）=3.5（経済的純現在価値（B-C）=1,095億円、経済的内部収益率（EIRR）=4.1%）</p> <p>残事業：費用便益比（B/C）=3.8（経済的純現在価値（B-C）=1,650億円、経済的內部収益率（EIRR）=5.9%）</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 農林水産物を主体とする地域において農林水産物の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISD規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>□ 中心市街地内で行う事業である</p> <p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内の事業である</p> <p>□ 010区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p>□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる</p>	<p>期間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：95,111千人・時間/年 渋滞損失削減率：2,287千人・時間/年（05-111千人・時間/年⇒92,824千人・時間/年）</p> <p>期間b（該当区間）について：（該当区間）＝一般国道2号五島・笠岡道路（Ⅱ期） 並行区間等（該当区間）の渋滞損失時間（現況）：1,003千人・時間/年 並行区間等（該当区間）の渋滞損失削減率：85.9削減（1,603千人・時間/年⇒227千人・時間/年）</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線：香島（井笠バス）12便/日</p> <p>対象駅：新倉敷駅（新幹線駅）、対象自治体名：笠岡市、改善見込み（笠岡市役所～新倉敷駅：43分→40分）</p> <p>対象空港：岡山空港、対象自治体名：笠岡市、改善見込み（笠岡市役所～岡山空港：125分→122分）</p> <p>対象港湾：水島港（特定重要港湾）、対象自治体：笠岡市、改善見込み（笠岡市役所～水島港：50分→46分）</p> <p>農林水産物を主体とする地域：瀬口市（白根）、主な出荷先：岡山県内、広島方面</p>
物流効率化の支援		
都市の再生		

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 環道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 環道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる 	地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ（平成6年12月指定） 対象となる日常活動圏中心都市間：倉敷市～福山市
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である 	浅口市工業団地造成整備事業 対象観光地：倉敷美観地区の入り込み客数（H23観光入込客数：3,230千人/年）
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 歩行者交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上の全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適、安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間に新たにバリアフリー化される 	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線葬地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的国土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の路線道路において新たに無電柱化を遂行する	
	安全で安心して暮らすための確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：川崎医大付属病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～川崎医大付属病院：41分～33分）※玉島・笠間道路（Ⅰ期）および玉島・笠間道路を利用した場合 対象となる三次医療施設名称：福山市民病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～福山市民病院：34分～31分）※玉島・笠間道路（Ⅱ期）および笠間ハイパスを利用した場合

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>現道等に死傷事故が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>■ 当該区間の自動車交通量が1,000台/日以上(当該区間が環状路である場合は500台/日以上)かつ歩行者交通量が100人/日以上(当該区間が通称路である場合は50人/日以上)の場合、又は歩行者交通量が500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭い区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大規模な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは補修の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>□ 密集市街地における事業で火災時の連続遮断帯の役割を果たす</p> <p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	<p>500件/億キロ以上である区間・箇所(国道2号 里庄町新庄:577.1件/億台キロ) 見込まれる交通量の減少(国道2号:最大65万台/日)</p> <p>岡山県地域防災計画における第1次緊急輸送道路に位置付け(国道2号)</p> <p>第一次緊急輸送道路である山陽自動車道、一般国道2号の代替路線として機能</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p>	<p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>評価対象区間: 便益算定範囲 NO₂排出削減量: 約107t/年(整備なし9,363t/年⇒整備あり9,257t/年・・・約1.1%削減)</p> <p>評価対象区間: 便益算定範囲 SPM排出削減量: 約6t/年(整備なし485t/年⇒整備あり478t/年・・・約1.3%削減)</p> <p>夜間要請限度超過の状況(港口市金光町佐方:騒音レベル71dB、1箇所、延長4.0km 沿道状況:平地部)改善の見込(新たに要請限度を達成することとなる延長:4.0km)</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p>■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>笠岡バイパス、玉島・笠岡道路</p> <p>「第3次おかやま夢づくりプラン(H24.3)」に位置付けあり</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道2号	玉島・笠岡道路 Ⅱ期	L=9.4km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
43,700～44,700	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	506億円	121億円	627億円
うち残事業分	481億円	121億円	602億円
基準年における 現在価値(C)	368億円	37億円	405億円
うち残事業分	343億円	37億円	379億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成42年度			
単年便益 (初年便益)	53億円	18億円	8.3億円	80億円
基準年における 現在価値(B)	996億円	306億円	128億円	1,430億円
うち残事業分	996億円	306億円	128億円	1,430億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	3.5
経済的純現在価値(事業全体)	1,025億円
経済的内部収益率(事業全体)	14.1%
費用便益比(残事業)	3.8
経済的純現在価値(残事業)	1,050億円
経済的内部収益率(残事業)	15.9%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	43700~44700	±10%	2.8~4.3
事業費	506億円	±10%	3.3~3.9
事業期間	14年	±20%	3.3~3.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	43700~44700	±10%	3.0~4.5
事業費	481億円	±10%	3.5~4.1
事業期間	8年	±20%	3.5~4.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名:玉島・笠岡道路Ⅱ期(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :9.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	44,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	71.31	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道2号 :9.5km	交通量	[台/日]	25,100	11,500
		走行時間	[分]	19	14
		走行時間費用	[億円/年]	97.81	28.32
	主)倉敷長浜笠岡線 :9.3km	交通量	[台/日]	2,100	900
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	5.83	2.41
	主)倉敷笠岡線 :14.4km	交通量	[台/日]	4,000	2,100
		走行時間	[分]	36	33
		走行時間費用	[億円/年]	24.29	10.81
	県)東安倉鴨方線 :4.9km	交通量	[台/日]	9,400	2,800
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	20.25	5.12
	市道 :2.5km	交通量	[台/日]	5,700	3,700
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	4.08	2.57
③その他道路合計 :2485.3km	走行時間費用	[億円/年]	8,807.15	8,769.72	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2535.3km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,959.41	8,890.26	69.15

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

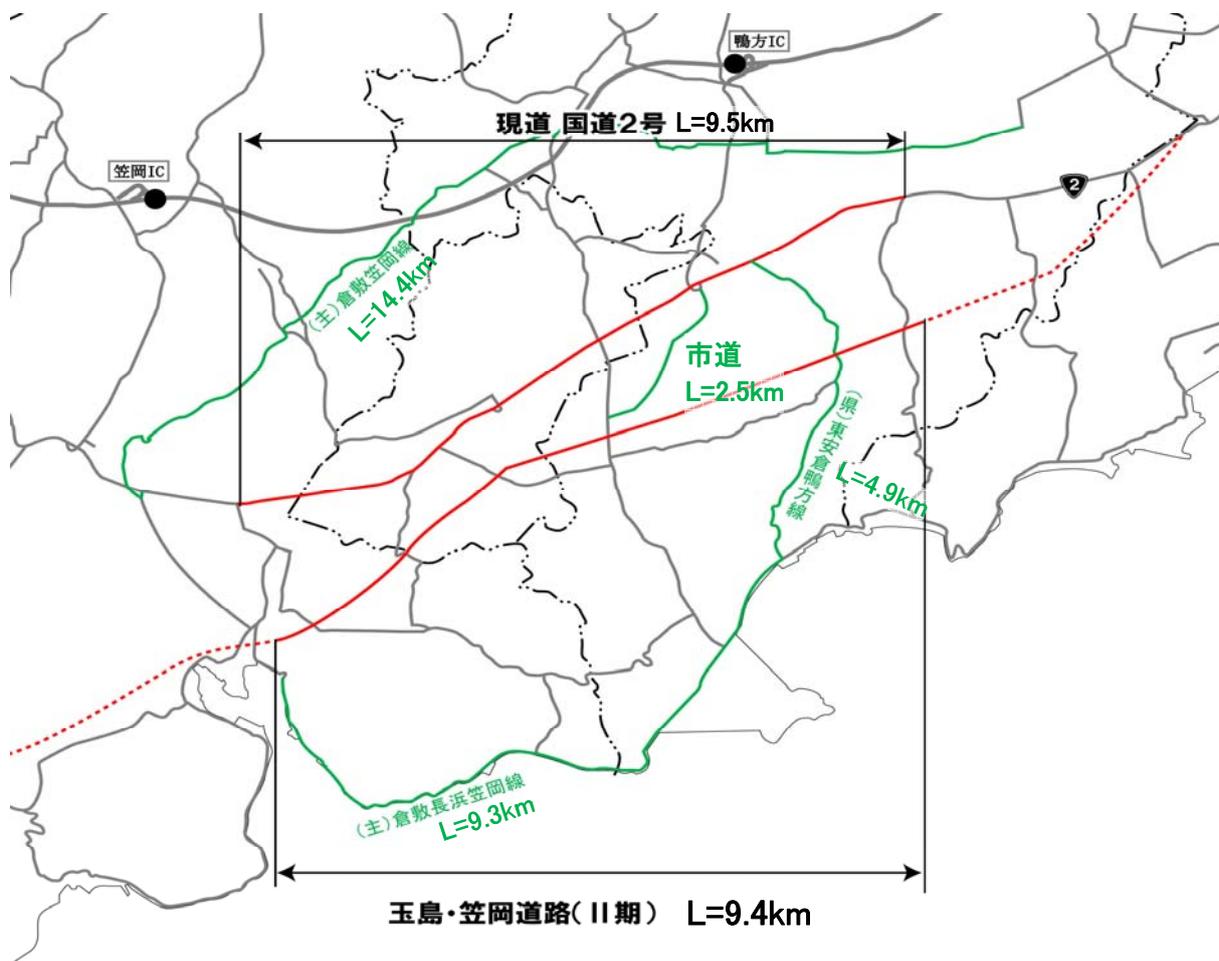
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名: 玉島・笠岡道路Ⅱ期(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :9.4km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	44,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	71.31	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道2号 :9.5km	交通量	[台/日]	25,100	11,500
		走行時間	[分]	19	14
		走行時間費用	[億円/年]	97.81	28.32
	主)倉敷長浜笠岡線 :9.3km	交通量	[台/日]	2,100	900
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	5.83	2.41
	主)倉敷笠岡線 :14.4km	交通量	[台/日]	4,000	2,100
		走行時間	[分]	36	33
		走行時間費用	[億円/年]	24.29	10.81
	県)東安倉鴨方線 :4.9km	交通量	[台/日]	9,400	2,800
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	20.25	5.12
	市道 :2.5km	交通量	[台/日]	5,700	3,700
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	4.08	2.57
③その他道路合計 :2485.3km	走行時間費用	[億円/年]	8,807.15	8,769.72	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2535.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,959.41	8,890.26	69.15

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

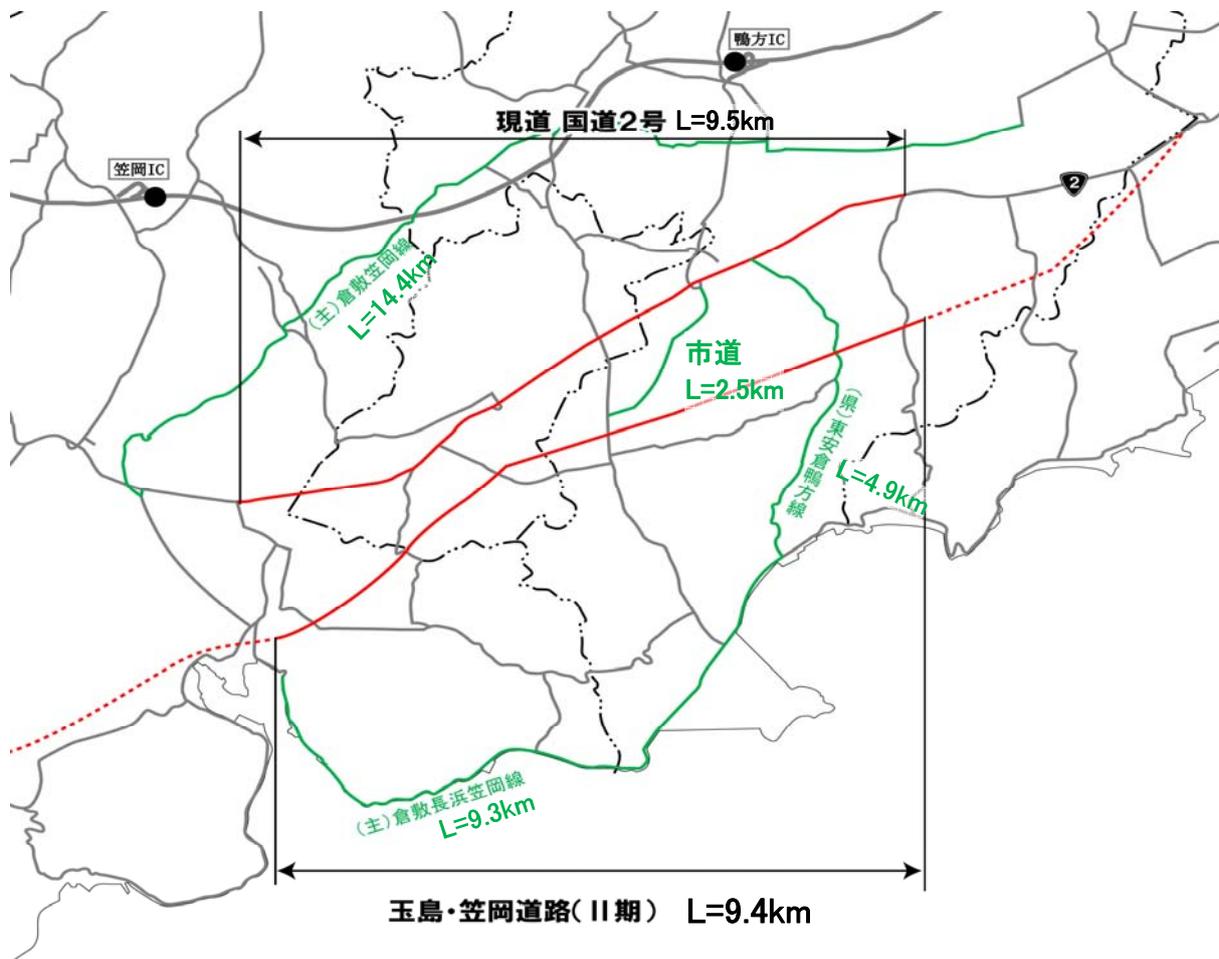
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 玉島・笠岡道路Ⅱ期

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソトリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 () 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 玉島・笠岡道路Ⅱ期(事業全体)

採用単価の根拠		一般国道(雪寒費含む)	
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
0.28	9.4	2.63	

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-14年目	H20	1.2167	96.8	1.00	1.16		
-13年目	H21	1.1699	95.6	0.76	0.86		
-12年目	H22	1.1249	93.7	0.71	0.79		
-11年目	H23	1.0816	92.1	2.28	2.46		
-10年目	H24	1.0400	92.1	10.51	10.93		
-9年目	H25	1.0000	92.1	9.54	9.54		
-8年目	H26	0.9615	92.1	10.31	9.91		
-7年目	H27	0.9246	92.1	15.03	13.89		
-6年目	H28	0.8890	92.1	28.33	25.19		
-5年目	H29	0.8548	92.1	55.73	47.64		
-4年目	H30	0.8219	92.1	53.93	44.33		
-3年目	H31	0.7903	92.1	36.68	28.99		
-2年目	H32	0.7599	92.1	39.85	30.28		
-1年目	H33	0.7307	92.1	21.28	15.55		
暫定供用開始	H34	0.7026	92.1	0.95	0.67	1.97	1.38
1年目	H35	0.6756	92.1	4.76	3.22	1.97	1.33
2年目	H36	0.6496	92.1	23.81	15.47	1.97	1.28
3年目	H37	0.6246	92.1	33.33	20.82	1.97	1.23
4年目	H38	0.6006	92.1	42.86	25.74	1.97	1.18
5年目	H39	0.5775	92.1	47.62	27.50	1.97	1.14
6年目	H40	0.5553	92.1	42.86	23.80	1.97	1.09
7年目	H41	0.5339	92.1	24.06	12.84	1.97	1.05
供用開始年次	H42	0.5134	92.1			2.51	1.29
9年目	H43	0.4936	92.1			2.51	1.24
10年目	H44	0.4746	92.1			2.51	1.19
11年目	H45	0.4564	92.1			2.51	1.14
12年目	H46	0.4388	92.1			2.51	1.10
13年目	H47	0.4220	92.1			2.51	1.06
14年目	H48	0.4057	92.1			2.51	1.02
15年目	H49	0.3901	92.1			2.51	0.98
16年目	H50	0.3751	92.1			2.51	0.94
17年目	H51	0.3607	92.1			2.51	0.90
18年目	H52	0.3468	92.1			2.51	0.87
19年目	H53	0.3335	92.1			2.51	0.84
20年目	H54	0.3207	92.1			2.51	0.80
21年目	H55	0.3083	92.1			2.51	0.77
22年目	H56	0.2965	92.1			2.51	0.74
23年目	H57	0.2851	92.1			2.51	0.71
24年目	H58	0.2741	92.1			2.51	0.69
25年目	H59	0.2636	92.1			2.51	0.66
26年目	H60	0.2534	92.1			2.51	0.64
27年目	H61	0.2437	92.1			2.51	0.61
28年目	H62	0.2343	92.1			2.51	0.59
29年目	H63	0.2253	92.1			2.51	0.56
30年目	H64	0.2166	92.1			2.51	0.54
31年目	H65	0.2083	92.1			2.51	0.52
32年目	H66	0.2003	92.1			2.51	0.50
33年目	H67	0.1926	92.1			2.51	0.48
34年目	H68	0.1852	92.1			2.51	0.46
35年目	H69	0.1780	92.1			2.51	0.45
36年目	H70	0.1712	92.1			2.51	0.43
37年目	H71	0.1646	92.1			2.51	0.41
38年目	H72	0.1583	92.1			2.51	0.40
39年目	H73	0.1522	92.1			2.51	0.38
40年目	H74	0.1463	92.1			2.51	0.37
41年目	H75	0.1407	92.1			2.51	0.35
42年目	H76	0.1353	92.1			2.51	0.34
43年目	H77	0.1301	92.1			2.51	0.33
44年目	H78	0.1251	92.1			2.51	0.31
45年目	H79	0.1203	92.1			2.51	0.30
46年目	H80	0.1157	92.1			2.51	0.29
47年目	H81	0.1112	92.1			2.51	0.28
48年目	H82	0.1069	92.1			2.51	0.27
49年目	H83	0.1028	92.1	-30.14	-3.10	2.51	0.26
合計				476.05	368.47	121.04	36.70

単純事業費計				506.19		121.04	
--------	--	--	--	--------	--	--------	--

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:玉島・笠岡道路Ⅱ期(残事業)

採用単価の根拠		
一般国道(雪寒費含む)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.28	9.4	2.63

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-8年目	H26	0.9615	92.1	10.31	9.91		
-7年目	H27	0.9246	92.1	15.03	13.89		
-6年目	H28	0.8890	92.1	28.33	25.19		
-5年目	H29	0.8548	92.1	55.73	47.64		
-4年目	H30	0.8219	92.1	53.93	44.33		
-3年目	H31	0.7903	92.1	36.68	28.99		
-2年目	H32	0.7599	92.1	39.85	30.28		
-1年目	H33	0.7307	92.1	21.28	15.55		
暫定供用開始	H34	0.7026	92.1	0.95	0.67	1.97	1.38
1年目	H35	0.6756	92.1	4.76	3.22	1.97	1.33
2年目	H36	0.6496	92.1	23.81	15.47	1.97	1.28
3年目	H37	0.6246	92.1	33.33	20.82	1.97	1.23
4年目	H38	0.6006	92.1	42.86	25.74	1.97	1.18
5年目	H39	0.5775	92.1	47.62	27.50	1.97	1.14
6年目	H40	0.5553	92.1	42.86	23.80	1.97	1.09
7年目	H41	0.5339	92.1	24.06	12.84	1.97	1.05
供用開始年次	H42	0.5134	92.1			2.51	1.29
9年目	H43	0.4936	92.1			2.51	1.24
10年目	H44	0.4746	92.1			2.51	1.19
11年目	H45	0.4564	92.1			2.51	1.14
12年目	H46	0.4388	92.1			2.51	1.10
13年目	H47	0.4220	92.1			2.51	1.06
14年目	H48	0.4057	92.1			2.51	1.02
15年目	H49	0.3901	92.1			2.51	0.98
16年目	H50	0.3751	92.1			2.51	0.94
17年目	H51	0.3607	92.1			2.51	0.90
18年目	H52	0.3468	92.1			2.51	0.87
19年目	H53	0.3335	92.1			2.51	0.84
20年目	H54	0.3207	92.1			2.51	0.80
21年目	H55	0.3083	92.1			2.51	0.77
22年目	H56	0.2965	92.1			2.51	0.74
23年目	H57	0.2851	92.1			2.51	0.71
24年目	H58	0.2741	92.1			2.51	0.69
25年目	H59	0.2636	92.1			2.51	0.66
26年目	H60	0.2534	92.1			2.51	0.64
27年目	H61	0.2437	92.1			2.51	0.61
28年目	H62	0.2343	92.1			2.51	0.59
29年目	H63	0.2253	92.1			2.51	0.56
30年目	H64	0.2166	92.1			2.51	0.54
31年目	H65	0.2083	92.1			2.51	0.52
32年目	H66	0.2003	92.1			2.51	0.50
33年目	H67	0.1926	92.1			2.51	0.48
34年目	H68	0.1852	92.1			2.51	0.46
35年目	H69	0.1780	92.1			2.51	0.45
36年目	H70	0.1712	92.1			2.51	0.43
37年目	H71	0.1646	92.1			2.51	0.41
38年目	H72	0.1583	92.1			2.51	0.40
39年目	H73	0.1522	92.1			2.51	0.38
40年目	H74	0.1463	92.1			2.51	0.37
41年目	H75	0.1407	92.1			2.51	0.35
42年目	H76	0.1353	92.1			2.51	0.34
43年目	H77	0.1301	92.1			2.51	0.33
44年目	H78	0.1251	92.1			2.51	0.31
45年目	H79	0.1203	92.1			2.51	0.30
46年目	H80	0.1157	92.1			2.51	0.29
47年目	H81	0.1112	92.1			2.51	0.28
48年目	H82	0.1069	92.1			2.51	0.27
49年目	H83	0.1028	92.1	-29.89	-3.07	2.51	0.26
合計				451.50	342.76	121.04	36.70
単純事業費計				481.39		121.04	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：玉島・安岡道路工期（事業全体）

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽70%)			割引率 (A)	GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		計 現在価値 割引率4%			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計		②*(A)*(B)	③	③*(A)*(B)
暫定供用年	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	92.1	13.11	7.00	33.12	53.23	37.40	3.06	1.49	13.77	18.31	12.87	8.26	5.80	79.80	56.07
1年目	H35	0.99713	0.99409	1.01552	0.99988	92.1	13.07	6.96	33.62	53.66	36.25	3.05	1.48	13.98	18.51	12.50	8.26	5.58	80.42	54.33
2年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	92.1	13.03	6.92	34.13	54.09	35.13	3.04	1.47	14.19	18.70	12.15	8.26	5.36	81.04	52.64
3年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	92.1	12.99	6.88	34.64	54.51	34.05	3.03	1.46	14.40	18.89	11.80	8.26	5.16	81.66	51.01
4年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	92.1	12.96	6.84	35.15	54.94	33.00	3.02	1.45	14.61	19.09	11.46	8.25	4.96	82.28	49.42
5年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	92.1	12.92	6.80	35.65	55.37	31.98	3.01	1.44	14.82	19.28	11.13	8.25	4.77	82.90	47.88
6年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	92.1	12.88	6.76	36.16	55.80	30.98	3.01	1.44	15.03	19.47	10.81	8.25	4.58	83.53	46.38
7年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	92.1	12.84	6.71	36.67	56.23	30.02	3.00	1.43	15.24	19.67	10.50	8.25	4.41	84.15	44.93
供用開始年次	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	92.1	15.26	7.39	46.50	69.15	35.50	3.21	1.38	15.41	20.00	10.27	8.89	4.56	98.04	50.33
9年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	92.1	15.15	7.33	46.56	69.04	34.08	3.19	1.37	15.43	19.98	9.86	8.84	4.36	97.86	48.31
10年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	92.1	15.03	7.28	46.61	68.92	32.71	3.16	1.36	15.45	19.97	9.48	8.79	4.17	97.68	46.36
11年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	92.1	14.91	7.23	46.67	68.81	31.40	3.14	1.35	15.46	19.95	9.11	8.73	3.99	97.50	44.50
12年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	92.1	14.79	7.18	46.72	68.70	30.15	3.11	1.34	15.48	19.94	8.75	8.68	3.81	97.31	42.70
13年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	92.1	14.68	7.13	46.77	68.58	28.94	3.09	1.33	15.50	19.92	8.41	8.63	3.64	97.13	40.99
14年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	92.1	14.56	7.08	46.83	68.47	27.78	3.06	1.32	15.52	19.90	8.08	8.58	3.48	96.95	39.34
15年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	92.1	14.44	7.03	46.88	68.35	26.67	3.04	1.31	15.53	19.89	7.76	8.53	3.33	96.77	37.75
16年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	92.1	14.32	6.98	46.94	68.24	25.60	3.01	1.31	15.55	19.87	7.45	8.48	3.18	96.59	36.23
17年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	92.1	14.21	6.93	46.99	68.12	24.57	2.99	1.30	15.57	19.85	7.16	8.43	3.04	96.41	34.77
18年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	92.1	14.09	6.87	47.05	68.01	23.59	2.96	1.29	15.59	19.84	6.88	8.38	2.90	96.22	33.37
19年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	92.1	13.97	6.82	47.10	67.90	22.64	2.94	1.28	15.61	19.82	6.61	8.32	2.78	96.04	32.03
20年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	92.1	13.86	6.77	47.15	67.78	21.73	2.91	1.27	15.62	19.81	6.35	8.27	2.65	95.86	30.74
21年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	92.1	13.74	6.72	47.21	67.67	20.86	2.89	1.26	15.64	19.79	6.10	8.22	2.53	95.68	29.50
22年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	92.1	13.62	6.67	47.26	67.55	20.03	2.86	1.25	15.66	19.77	5.86	8.17	2.42	95.50	28.31
23年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	92.1	13.50	6.62	47.32	67.44	19.22	2.84	1.24	15.68	19.76	5.63	8.12	2.31	95.31	27.17
24年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	92.1	13.39	6.57	47.37	67.33	18.45	2.82	1.23	15.70	19.74	5.41	8.07	2.21	95.13	26.08
25年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	92.1	13.27	6.52	47.43	67.21	17.71	2.79	1.22	15.71	19.72	5.20	8.02	2.11	94.95	25.02
26年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	92.1	13.15	6.47	47.48	67.10	17.00	2.77	1.21	15.73	19.71	4.99	7.97	2.02	94.77	24.02
27年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	92.1	13.03	6.41	47.53	66.98	16.32	2.74	1.20	15.75	19.69	4.80	7.91	1.93	94.59	23.05
28年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	92.1	12.92	6.36	47.59	66.87	15.67	2.72	1.19	15.77	19.68	4.61	7.86	1.84	94.41	22.12
29年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	92.1	12.80	6.31	47.64	66.75	15.04	2.69	1.18	15.79	19.66	4.43	7.81	1.76	94.22	21.23
30年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	92.1	12.68	6.26	47.70	66.64	14.44	2.67	1.17	15.80	19.64	4.25	7.76	1.68	94.04	20.37
31年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	92.1	12.57	6.21	47.75	66.53	13.86	2.64	1.16	15.82	19.63	4.09	7.71	1.61	93.86	19.55
32年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	92.1	12.45	6.16	47.80	66.41	13.30	2.62	1.15	15.84	19.61	3.93	7.66	1.53	93.68	18.76
33年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	92.1	12.33	6.11	47.86	66.30	12.77	2.59	1.14	15.86	19.59	3.77	7.61	1.46	93.50	18.01
34年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	92.1	12.21	6.06	47.91	66.18	12.25	2.57	1.13	15.88	19.58	3.63	7.55	1.40	93.31	17.28
35年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	92.1	12.10	6.00	47.97	66.07	11.76	2.54	1.12	15.89	19.56	3.48	7.50	1.34	93.13	16.58
36年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	92.1	11.98	5.95	48.02	65.95	11.29	2.52	1.11	15.91	19.54	3.35	7.45	1.28	92.95	15.91
37年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	92.1	11.86	5.90	48.08	65.84	10.84	2.49	1.10	15.93	19.53	3.21	7.40	1.22	92.77	15.27
38年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	92.1	11.74	5.85	48.13	65.73	10.40	2.47	1.09	15.95	19.51	3.09	7.35	1.16	92.59	14.65
39年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	92.1	11.63	5.80	48.18	65.61	9.99	2.45	1.09	15.97	19.50	2.97	7.30	1.11	92.41	14.06
40年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	92.1	11.51	5.75	48.24	65.50	9.58	2.42	1.08	15.98	19.48	2.85	7.25	1.06	92.22	13.50
41年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	92.1	11.39	5.70	48.29	65.38	9.20	2.40	1.07	16.00	19.46	2.74	7.20	1.01	92.04	12.95
42年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	92.1	11.28	5.65	48.35	65.27	8.83	2.37	1.06	16.02	19.45	2.63	7.14	0.97	91.86	12.43
43年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	92.1	11.16	5.60	48.40	65.15	8.48	2.35	1.05	16.04	19.43	2.53	7.09	0.92	91.68	11.93
44年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	92.1	11.04	5.54	48.45	65.04	8.14	2.32	1.04	16.06	19.41	2.43	7.04	0.88	91.50	11.45
45年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	92.1	10.92	5.49	48.51	64.93	7.81	2.30	1.03	16.07	19.40	2.33	6.99	0.84	91.31	10.98
46年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	92.1	10.81	5.44	48.56	64.81	7.50	2.27	1.02	16.09	19.38	2.24	6.94	0.80	91.13	10.54
47年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	92.1	10.69	5.39	48.62	64.70	7.19	2.25	1.01	16.11	19.37	2.15	6.89	0.77	90.95	10.11
48年目	H82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	92.1	10.57	5.34	48.67	64.58	6.91	2.22	1.00	16.13	19.35	2.07	6.84	0.73	90.77	9.71
49年目	H83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	92.1	10.45	5.29	48.73	64.47	6.63	2.20	0.99	16.15	19.33	1.99	6.79	0.70	90.59	9.31
合計							643.87	321.04	2278.96	3243.87	993.63	137.79	61.46	778.89	977.94	306.15	395.20	128.12	4617.01	1429.91

便益の現在価値算定表

箇所名：玉島・安岡道路工期（雑事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽70%)			割引率 (A)	GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (総円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計		②*(A)*(B)	③	③*(A)*(B)
暫定供用年	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	92.1	13.11	7.00	33.12	53.23	37.40	3.06	1.49	13.77	18.31	12.87	8.26	5.80	79.80	56.07
1年目	H35	0.99713	0.99409	1.01552	0.99988	92.1	13.07	6.96	33.62	53.66	36.25	3.05	1.48	13.98	18.51	12.50	8.26	5.58	80.42	54.33
2年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	92.1	13.03	6.92	34.13	54.09	35.13	3.04	1.47	14.19	18.70	12.15	8.26	5.36	81.04	52.64
3年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	92.1	12.99	6.88	34.64	54.51	34.05	3.03	1.46	14.40	18.89	11.80	8.26	5.16	81.66	51.01
4年目	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	92.1	12.96	6.84	35.15	54.94	33.00	3.02	1.45	14.61	19.09	11.46	8.25	4.96	82.28	49.42
5年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	92.1	12.92	6.80	35.65	55.37	31.98	3.01	1.44	14.82	19.28	11.13	8.25	4.77	82.90	47.88
6年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	92.1	12.88	6.76	36.16	55.80	30.98	3.01	1.44	15.03	19.47	10.81	8.25	4.58	83.53	46.38
7年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	92.1	12.84	6.71	36.67	56.23	30.02	3.00	1.43	15.24	19.67	10.50	8.25	4.41	84.15	44.93
供用開始年次	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	92.1	15.26	7.39	46.50	69.15	35.50	3.21	1.38	15.41	20.00	10.27	8.89	4.56	98.04	50.33
9年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	92.1	15.15	7.33	46.56	69.04	34.08	3.19	1.37	15.43	19.98	9.86	8.84	4.36	97.86	48.31
10年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	92.1	15.03	7.28	46.61	68.92	32.71	3.16	1.36	15.45	19.97	9.48	8.79	4.17	97.68	46.36
11年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	92.1	14.91	7.23	46.67	68.81	31.40	3.14	1.35	15.46	19.95	9.11	8.73	3.99	97.50	44.50
12年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	92.1	14.79	7.18	46.72	68.70	30.15	3.11	1.34	15.48	19.94	8.75	8.68	3.81	97.31	42.70
13年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	92.1	14.68	7.13	46.77	68.58	28.94	3.09	1.33	15.50	19.92	8.41	8.63	3.64	97.13	40.99
14年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	92.1	14.56	7.08	46.83	68.47	27.78	3.06	1.32	15.52	19.90	8.08	8.58	3.48	96.95	39.34
15年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	92.1	14.44	7.03	46.88	68.35	26.67	3.04	1.31	15.53	19.89	7.76	8.53	3.33	96.77	37.75
16年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	92.1	14.32	6.98	46.94	68.24	25.60	3.01	1.31	15.55	19.87	7.45	8.48	3.18	96.59	36.23
17年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	92.1	14.21	6.93	46.99	68.12	24.57	2.99	1.30	15.57	19.85	7.16	8.43	3.04	96.41	34.77
18年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	92.1	14.09	6.87	47.05	68.01	23.59	2.96	1.29	15.59	19.84	6.88	8.38	2.90	96.22	33.37
19年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	92.1	13.97	6.82	47.10	67.90	22.84	2.94	1.28	15.61	19.82	6.61	8.32	2.78	96.04	32.03
20年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	92.1	13.86	6.77	47.15	67.78	21.73	2.91	1.27	15.62	19.81	6.35	8.27	2.65	95.86	30.74
21年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	92.1	13.74	6.72	47.21	67.67	20.86	2.89	1.26	15.64	19.79	6.10	8.22	2.53	95.68	29.50
22年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	92.1	13.62	6.67	47.26	67.55	20.03	2.86	1.25	15.66	19.77	5.86	8.17	2.42	95.50	28.31
23年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	92.1	13.50	6.62	47.32	67.44	19.22	2.84	1.24	15.68	19.76	5.63	8.12	2.31	95.31	27.17
24年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	92.1	13.39	6.57	47.37	67.33	18.45	2.82	1.23	15.70	19.74	5.41	8.07	2.21	95.13	26.08
25年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	92.1	13.27	6.52	47.43	67.21	17.71	2.79	1.22	15.71	19.72	5.20	8.02	2.11	94.95	25.02
26年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	92.1	13.15	6.47	47.48	67.10	17.00	2.77	1.21	15.73	19.71	4.99	7.97	2.02	94.77	24.02
27年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	92.1	13.03	6.41	47.53	66.98	16.32	2.74	1.20	15.75	19.69	4.80	7.91	1.93	94.59	23.05
28年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	92.1	12.92	6.36	47.59	66.87	15.67	2.72	1.19	15.77	19.68	4.61	7.86	1.84	94.41	22.12
29年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	92.1	12.80	6.31	47.64	66.75	15.04	2.69	1.18	15.79	19.66	4.43	7.81	1.76	94.22	21.23
30年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	92.1	12.68	6.26	47.70	66.64	14.44	2.67	1.17	15.80	19.64	4.25	7.76	1.68	94.04	20.37
31年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	92.1	12.57	6.21	47.75	66.53	13.86	2.64	1.16	15.82	19.63	4.09	7.71	1.61	93.86	19.55
32年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	92.1	12.45	6.16	47.80	66.41	13.30	2.62	1.15	15.84	19.61	3.93	7.66	1.53	93.68	18.76
33年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	92.1	12.33	6.11	47.86	66.30	12.77	2.59	1.14	15.86	19.59	3.77	7.61	1.46	93.50	18.01
34年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	92.1	12.21	6.06	47.91	66.18	12.25	2.57	1.13	15.88	19.58	3.63	7.55	1.40	93.31	17.28
35年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	92.1	12.10	6.00	47.97	66.07	11.76	2.54	1.12	15.89	19.56	3.48	7.50	1.34	93.13	16.58
36年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	92.1	11.98	5.95	48.02	65.95	11.29	2.52	1.11	15.91	19.54	3.35	7.45	1.28	92.95	15.91
37年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	92.1	11.86	5.90	48.08	65.84	10.84	2.49	1.10	15.93	19.53	3.21	7.40	1.22	92.77	15.27
38年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	92.1	11.74	5.85	48.13	65.73	10.40	2.47	1.09	15.95	19.51	3.09	7.35	1.16	92.59	14.65
39年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	92.1	11.63	5.80	48.18	65.61	9.99	2.45	1.09	15.97	19.50	2.97	7.30	1.11	92.41	14.06
40年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	92.1	11.51	5.75	48.24	65.50	9.58	2.42	1.08	15.98	19.48	2.85	7.25	1.06	92.22	13.50
41年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	92.1	11.39	5.70	48.29	65.38	9.20	2.40	1.07	16.00	19.46	2.74	7.20	1.01	92.04	12.95
42年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	92.1	11.28	5.65	48.35	65.27	8.83	2.37	1.06	16.02	19.45	2.63	7.14	0.97	91.86	12.43
43年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	92.1	11.16	5.60	48.40	65.15	8.48	2.35	1.05	16.04	19.43	2.53	7.09	0.92	91.68	11.93
44年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	92.1	11.04	5.54	48.45	65.04	8.14	2.32	1.04	16.06	19.41	2.43	7.04	0.88	91.50	11.45
45年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99272	92.1	10.92	5.49	48.51	64.93	7.81	2.30	1.03	16.07	19.40	2.33	6.99	0.84	91.31	10.98
46年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	92.1	10.81	5.44	48.56	64.81	7.50	2.27	1.02	16.09	19.38	2.24	6.94	0.80	91.13	10.54
47年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	92.1	10.69	5.39	48.62	64.70	7.19	2.25	1.01	16.11	19.37	2.15	6.89	0.77	90.95	10.11
48年目	H82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	92.1	10.57	5.34	48.67	64.58	6.91	2.22	1.00	16.13	19.35	2.07	6.84	0.73	90.77	9.71
49年目	H83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	92.1	10.45	5.29	48.73	64.47	6.63	2.20	0.99	16.15	19.33	1.99	6.79	0.70	90.59	9.31
合計							643.87	321.04	2278.96	3243.87	993.63	137.79	61.46	778.69	977.94	306.15	395.20	128.12	4617.01	1429.91

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	4/4	9.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	38,300	
	改良費		式	1	9,435	
		土工	m ³	3,268,275	5,224	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	68,387	424	
		法面工	m ²	229,575	687	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	895	逆T式擁壁、ブロック積擁壁、扶壁式擁壁
		管渠工	m	980	167	
		函渠工	m	838	1,155	
		排水工	m	10,090	583	
		中央分離帯工	m	6,148	277	
	雑工	式	1	23	工事用道路等	
	橋梁費		式	1	14,354	
		100m以上	m	1,108	7,016	PC橋(2橋)、ME橋(4橋)
		100m未満	m	736	7,338	PC橋(8橋)、ME橋(6橋)、OV橋(1橋)
	トンネル費		式	1	9,947	
		NATM	m	3,400	9,947	4本(上下線)
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	855	
		IC	箇所	4	855	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		式	1	2,621	
		車道舗装	m ²	198,370	2,621	
		歩道舗装	m ²	0	0	
附帯施設費		式	1	1,088		
	交通管理施設工	式	1	1,088	標識工、防護柵工、道路照明工等	
	遮音壁	m	0	0		
②用地及び補償費		式	1	5,004		
	用地費		式	1	3,014	
		宅地	m ²	23,393	860	
		田畑	m ²	108,022	1,279	
		山林・原野	m ²	277,915	875	
補償費	式	1	1,990			
③間接経費		式	1	9,596	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				52,900		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	4/4	9.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	36,461	
	改良費		式	1	8,667	
		土工	m ³	3,041,695	4,861	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	68,387	424	
		法面工	m ²	229,575	687	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	804	逆T式擁壁、ブロック積擁壁、扶壁式擁壁
		管渠工	m	980	167	
		函渠工	m	781	936	
		排水工	m	8,448	488	
		中央分離帯工	m	6,148	277	
	雑工	式	1	23	工事用道路等	
	橋梁費		式	1	13,283	
		100m以上	m	1,108	6,180	PC橋(2橋)、ME橋(4橋)
		100m未満	m	736	7,104	PC橋(8橋)、ME橋(6橋)、OV橋(1橋)
	トンネル費		式	1	9,947	
		NATM	m	3,400	9,947	4本(上下線)
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	855	
		IC	箇所	4	855	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		式	1	2,621	
		車道舗装	m ²	198,370	2,621	
		歩道舗装	m ²	0	0	
附帯施設費		式	1	1,088		
	交通管理施設工	式	1	1,088	標識工、防護柵工、道路照明工等	
	遮音壁	m	0	0		
②用地及び補償費			式	1	4,975	
	用地費		式	1	2,989	
		宅地	m ²	23,393	860	
		田畑	m ²	108,022	1,279	
		山林・原野	m ²	260,817	850	
補償費		式	1	1,986		
③間接経費			式	1	8,861	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					50,297	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	4	9.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	1,421	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	11,288	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			12,709	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	4	9.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	1,421	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	11,288	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			12,709	

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 笠岡ハイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全事業：費用便益比 (B/C) = 3.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 95.4億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 8.6%)</p> <p>残事業：費用便益比 (B/C) = 9.1 (経済的純現在価値 (B-C) = 94.9億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 26.9%)</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISD規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>□ 中心市街地内で行う事業である</p> <p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内の事業である</p> <p>□ 010区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p>□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p>	<p>期間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間(現況)：95,572千人・時間/年 渋滞損失削減率：2,749千人・時間/年 (05,572千人・時間/年⇒92,824千人・時間/年)</p> <p>期間b (該当区間) について：(該当区間) 一般国道2号笠岡ハイパス 平行区間等 (該当区間) の渋滞損失時間(現況)：2,012千人・時間/年 平行区間等 (該当区間) の渋滞損失削減率：93.2削減(2,012千人・時間/年⇒137千人・時間/年)</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線：笠岡(井笠バス) 20便/日</p> <p>対象駅：福山駅(新幹線駅)、対象自治体名：里庄町、改善見込み(里庄町役場～福山駅：47分→45分)</p> <p>対象港湾：水島港(特定重要港湾)、対象自治体：福山市、改善見込み(福山市役所～水島港：80分→78分)</p> <p>農林水産品を主体とする地域：笠岡市(花き)、主な出荷先：岡山県内、京阪神方面</p>
物流効率化の支援		
都市の再生		

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 環道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 環道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ（平成6年12月指定） 対象となる日常活動圏中心都市間：倉敷市～福山市
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input checked="" type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/20h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全ての当該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適、安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通ハリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通ハリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間に新たにハリアフリー化される	笠岡市笠岡海干拓地域バイオマスタウン構想 対象観光地：倉敷美観地区の入り込み客数（H23観光入込客数：3,230千人/年） 道の駅笠岡ベイファームへ直結
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線葬地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的国土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を遂行する	無電柱化推進計画に位置づけ
	安全で安心でき、暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：福山市民病院、アクセス向上が見込まれる自治体名：旧寄島町、（寄島総合支所～福山市民病院：34分～31分） ※玉島、笠岡道路（Ⅱ期）および笠岡ハイパスを利用した場合

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>現道等に死傷事故が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が環状路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量が100人/日以上(当該区間が通学路である場合は70人/日以上)の場合、又は歩行者交通量が500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大規模な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは整備の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の連続遮断帯の役割を果たす</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p> <p>■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>CO2排出削減量：約12千t/年(整備なし3,553千t/年、整備あり3,541千t/年)</p> <p>評価対象区間：便益算定範囲 NOx排出削減量：約76t/年(整備なし9,333t/年⇒整備あり9,257t/年・・・約0.8%削減)</p> <p>評価対象区間：便益算定範囲 SPM排出削減量：約4t/年(整備なし482t/年⇒整備あり478t/年・・・約0.9%削減)</p> <p>夜間要請限度超過の状況(笠岡市本庄：騒音レベル74dB、笠岡市笠岡：騒音レベル74dB、2箇所、延長4.3km)沿道状況：(山地部)改善の見込(新たに要請限度を達成することとなる延長：4.3km)</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p>玉島・笠岡道路、玉島・笠岡道路(Ⅱ期)</p> <p>「第3次おかやま夢づくりプラン(H24.3)」に位置づけあり</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他別
一般国道2号	笠岡バイパス	L=7.6km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
34,400~37,800	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	288億円	96億円	383億円
うち残事業分	134億円	41億円	175億円
基準年における 現在価値(C)	316億円	29億円	345億円
うち残事業分	105億円	12億円	118億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成38年度			
単年便益 (初年便益)	55億円	11億円	5.2億円	70億円
基準年における 現在価値(B)	941億円	178億円	80億円	1,199億円
うち残事業分	842億円	153億円	72億円	1,066億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	3.5
経済的純現在価値(事業全体)	854億円
経済的内部収益率(事業全体)	8.6%
費用便益比(残事業)	9.1
経済的純現在価値(残事業)	949億円
経済的内部収益率(残事業)	26.9%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	34400~37800	±10%	3.0~4.0
事業費	288億円	±10%	3.4~3.6
事業期間	34年	±20%	3.2~3.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	34400~37800	±10%	7.6~10.6
事業費	134億円	±10%	8.3~10.0
事業期間	8年	±20%	8.4~9.7

交通状況の変化

様式-3①

事業名: 笠岡バイパス(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :7.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	36,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	57.31	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道2号 :7.3km	交通量	[台/日]	30,700	13,700
		走行時間	[分]	18	12
		走行時間費用	[億円/年]	115.83	29.20
	臨港道路 :4.6km	交通量	[台/日]	7,200	1,700
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	13.69	2.93
	県)青島 新開神島 外港線 :3.7km	交通量	[台/日]	8,400	4,100
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	10.31	4.51
	市)西ノ 浜新田平 成町線 :3.3km	交通量	[台/日]	10,300	2,800
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	11.20	2.81
	都)五番 町入江線 :2.8km	交通量	[台/日]	10,300	6,100
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	10.37	5.78
③その他道路合計 :2502.3km	走行時間費用	[億円/年]	8,791.90	8,787.73	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2531.5km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,953.29	8,890.26	63.03

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

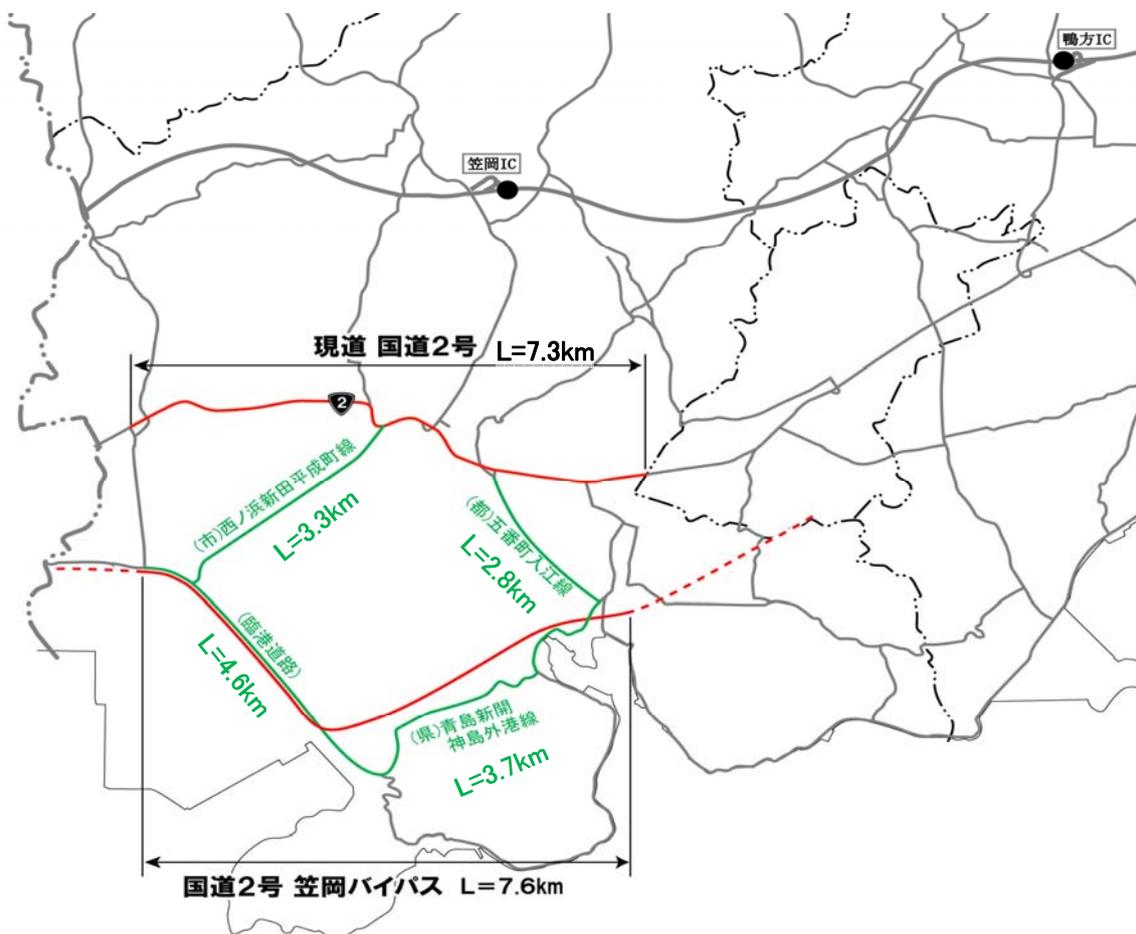
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名: 笠岡バイパス(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 :7.6km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	36,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	57.31	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道2号 :7.3km	交通量	[台/日]	30,300	13,700
		走行時間	[分]	18	12
		走行時間費用	[億円/年]	112.94	29.20
	臨港道路 :4.6km	交通量	[台/日]	7,300	1,700
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	13.82	2.93
	県)青島 新開神島 外港線 :3.7km	交通量	[台/日]	7,000	4,100
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	8.98	4.51
	市)西ノ 浜新田平 成町線 :3.3km	交通量	[台/日]	9,900	2,800
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	10.81	2.81
	都)五番 町入江線 :2.8km	交通量	[台/日]	10,600	6,100
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	10.68	5.78
③その他道路合計 :2502.3km	走行時間費用	[億円/年]	8,789.43	8,787.73	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2531.5km	走行時間短縮便益 [億円/年]	8,946.67	8,890.26	56.41

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

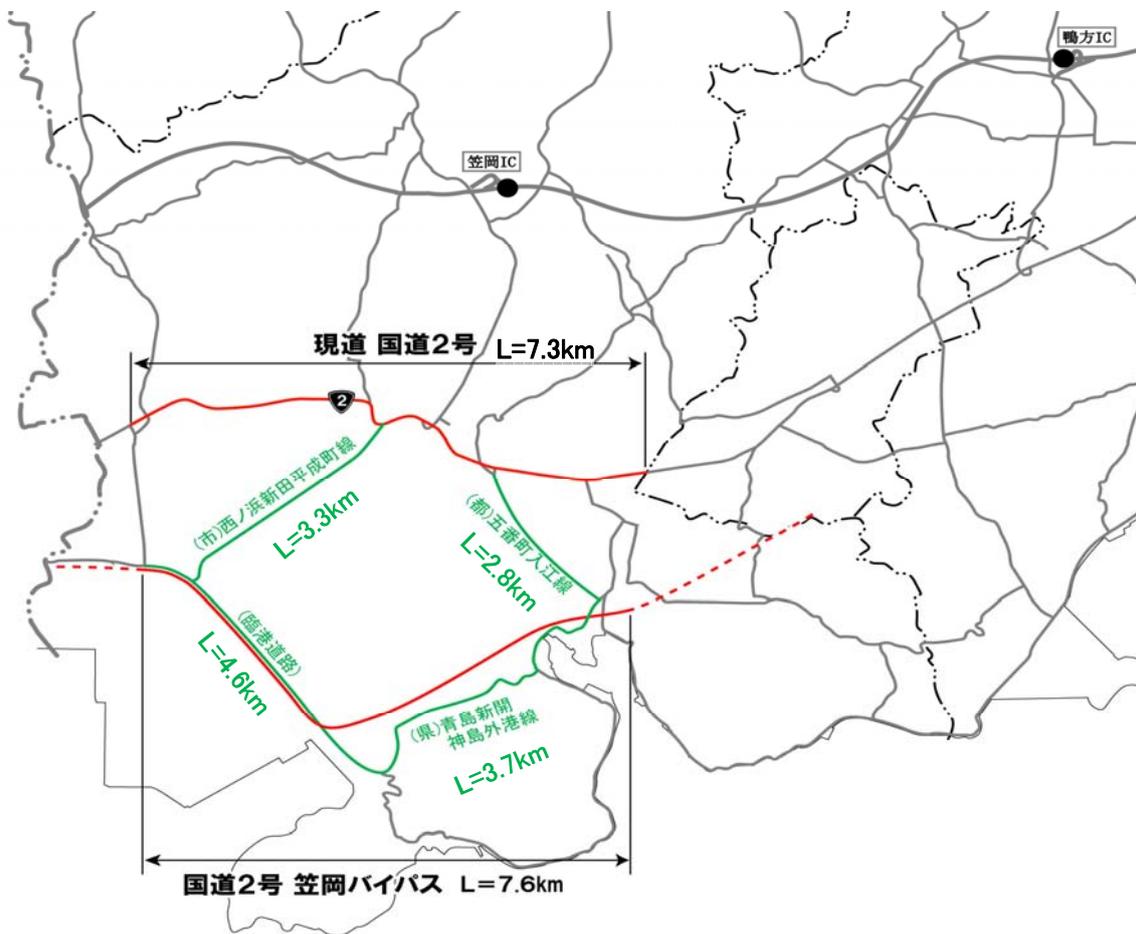
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名: 笠岡バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソトリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 () 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
	雪寒費	実績値に基づき維持管理費を算出 積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:笠岡バイパス(事業全体)

採用単価の根拠		
一般国道(雪害費含む)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	7.6	2.05

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-34年目	S63	2.6658	101.5	0.30	0.73		
-33年目	H1	2.5633	104.2	0.29	0.66		
-32年目	H2	2.4647	106.5	9.11	19.42		
-31年目	H3	2.3699	109.1	0.10	0.19		
-30年目	H4	2.2788	110.6	0.39	0.74		
-29年目	H5	2.1911	110.9	0.19	0.35		
-28年目	H6	2.1068	110.8	1.94	3.40		
-27年目	H7	2.0258	109.9	1.46	2.47		
-26年目	H8	1.9479	109.5	0.10	0.16		
-25年目	H9	1.8730	110.4	1.43	2.23		
-24年目	H10	1.8009	109.9	9.52	14.37		
-23年目	H11	1.7317	108.4	4.15	6.11		
-22年目	H12	1.6651	107.2	7.28	10.42		
-21年目	H13	1.6010	105.7	8.51	11.87		
-20年目	H14	1.5395	103.8	23.65	32.31		
-19年目	H15	1.4802	102.3	16.28	21.69		
-18年目	H16	1.4233	101.0	13.21	17.15		
-17年目	H17	1.3686	99.6	27.55	34.87		
-16年目	H18	1.3159	98.7	14.56	17.88		
-15年目	H19	1.2653	97.6	9.06	10.82		
-14年目	H20	1.2167	96.8	0.20	0.23		
-13年目	H21	1.1699	95.6	0.07	0.08		
-12年目	H22	1.1249	93.7	0.72	0.79		
-11年目	H23	1.0816	92.1	0.71	0.77		
-10年目	H24	1.0400	92.1	1.90	1.98		
-9年目	H25	1.0000	92.1	0.88	0.88		
-8年目	H26	0.9615	92.1	1.43	1.37		
-7年目	H27	0.9246	92.1	8.32	7.69		
-6年目	H28	0.8890	92.1	12.08	10.74		
-5年目	H29	0.8548	92.1	13.95	11.93		
-4年目	H30	0.8219	92.1	7.59	6.24		
-3年目	H31	0.7903	92.1	26.37	20.84		
-2年目	H32	0.7599	92.1	25.82	19.62		
-1年目	H33	0.7307	92.1	21.30	15.56		
暫定供用年	H34	0.7026	92.1	0.95	0.67	1.45	1.02
1年目	H35	0.6756	92.1	4.76	3.22	1.45	0.98
2年目	H36	0.6496	92.1	9.52	6.19	1.45	0.94
3年目	H37	0.6246	92.1	1.93	1.21	1.45	0.90
供用開始年次	H38	0.6006	92.1			1.95	1.17
5年目	H39	0.5775	92.1			1.95	1.13
6年目	H40	0.5553	92.1			1.95	1.09
7年目	H41	0.5339	92.1			1.95	1.04
8年目	H42	0.5134	92.1			1.95	1.00
9年目	H43	0.4936	92.1			1.95	0.96
10年目	H44	0.4746	92.1			1.95	0.93
11年目	H45	0.4564	92.1			1.95	0.89
12年目	H46	0.4388	92.1			1.95	0.86
13年目	H47	0.4220	92.1			1.95	0.82
14年目	H48	0.4057	92.1			1.95	0.79
15年目	H49	0.3901	92.1			1.95	0.76
16年目	H50	0.3751	92.1			1.95	0.73
17年目	H51	0.3607	92.1			1.95	0.70
18年目	H52	0.3468	92.1			1.95	0.68
19年目	H53	0.3335	92.1			1.95	0.65
20年目	H54	0.3207	92.1			1.95	0.63
21年目	H55	0.3083	92.1			1.95	0.60
22年目	H56	0.2965	92.1			1.95	0.58
23年目	H57	0.2851	92.1			1.95	0.56
24年目	H58	0.2741	92.1			1.95	0.54
25年目	H59	0.2636	92.1			1.95	0.52
26年目	H60	0.2534	92.1			1.95	0.50
27年目	H61	0.2437	92.1			1.95	0.48
28年目	H62	0.2343	92.1			1.95	0.46
29年目	H63	0.2253	92.1			1.95	0.44
30年目	H64	0.2166	92.1			1.95	0.42
31年目	H65	0.2083	92.1			1.95	0.41
32年目	H66	0.2003	92.1			1.95	0.39
33年目	H67	0.1926	92.1			1.95	0.38
34年目	H68	0.1852	92.1			1.95	0.36
35年目	H69	0.1780	92.1			1.95	0.35
36年目	H70	0.1712	92.1			1.95	0.33
37年目	H71	0.1646	92.1			1.95	0.32
38年目	H72	0.1583	92.1			1.95	0.31
39年目	H73	0.1522	92.1			1.95	0.30
40年目	H74	0.1463	92.1			1.95	0.29
41年目	H75	0.1407	92.1			1.95	0.27
42年目	H76	0.1353	92.1			1.95	0.26
43年目	H77	0.1301	92.1			1.95	0.25
44年目	H78	0.1251	92.1			1.95	0.24
45年目	H79	0.1203	92.1			1.95	0.24
46年目	H80	0.1157	92.1			1.95	0.23
47年目	H81	0.1112	92.1			1.95	0.22
48年目	H82	0.1069	92.1			1.95	0.21
49年目	H83	0.1028	92.1	-20.25	-2.08	1.95	0.20
合計				267.35	315.77	95.69	29.33

単純事業費計		287.60	95.69
--------	--	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 笠岡バイパス(残事業)

採用単価の根拠 一般国道(雪寒費含む)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.12	7.6	0.91

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-8年目	H26	0.9615	92.1	1.43	1.37		
-7年目	H27	0.9246	92.1	8.32	7.69		
-6年目	H28	0.8890	92.1	12.08	10.74		
-5年目	H29	0.8548	92.1	13.95	11.93		
-4年目	H30	0.8219	92.1	7.59	6.24		
-3年目	H31	0.7903	92.1	26.37	20.84		
-2年目	H32	0.7599	92.1	25.82	19.62		
-1年目	H33	0.7307	92.1	21.30	15.56		
暫定供用年	H34	0.7026	92.1	0.95	0.67	0.36	0.25
1年目	H35	0.6756	92.1	4.76	3.22	0.36	0.24
2年目	H36	0.6496	92.1	9.52	6.19	0.36	0.24
3年目	H37	0.6246	92.1	1.93	1.21	0.36	0.23
供用開始年次	H38	0.6006	92.1			0.87	0.52
5年目	H39	0.5775	92.1			0.87	0.50
6年目	H40	0.5553	92.1			0.87	0.48
7年目	H41	0.5339	92.1			0.87	0.46
8年目	H42	0.5134	92.1			0.87	0.45
9年目	H43	0.4936	92.1			0.87	0.43
10年目	H44	0.4746	92.1			0.87	0.41
11年目	H45	0.4564	92.1			0.87	0.40
12年目	H46	0.4388	92.1			0.87	0.38
13年目	H47	0.4220	92.1			0.87	0.37
14年目	H48	0.4057	92.1			0.87	0.35
15年目	H49	0.3901	92.1			0.87	0.34
16年目	H50	0.3751	92.1			0.87	0.33
17年目	H51	0.3607	92.1			0.87	0.31
18年目	H52	0.3468	92.1			0.87	0.30
19年目	H53	0.3335	92.1			0.87	0.29
20年目	H54	0.3207	92.1			0.87	0.28
21年目	H55	0.3083	92.1			0.87	0.27
22年目	H56	0.2965	92.1			0.87	0.26
23年目	H57	0.2851	92.1			0.87	0.25
24年目	H58	0.2741	92.1			0.87	0.24
25年目	H59	0.2636	92.1			0.87	0.23
26年目	H60	0.2534	92.1			0.87	0.22
27年目	H61	0.2437	92.1			0.87	0.21
28年目	H62	0.2343	92.1			0.87	0.20
29年目	H63	0.2253	92.1			0.87	0.20
30年目	H64	0.2166	92.1			0.87	0.19
31年目	H65	0.2083	92.1			0.87	0.18
32年目	H66	0.2003	92.1			0.87	0.17
33年目	H67	0.1926	92.1			0.87	0.17
34年目	H68	0.1852	92.1			0.87	0.16
35年目	H69	0.1780	92.1			0.87	0.15
36年目	H70	0.1712	92.1			0.87	0.15
37年目	H71	0.1646	92.1			0.87	0.14
38年目	H72	0.1583	92.1			0.87	0.14
39年目	H73	0.1522	92.1			0.87	0.13
40年目	H74	0.1463	92.1			0.87	0.13
41年目	H75	0.1407	92.1			0.87	0.12
42年目	H76	0.1353	92.1			0.87	0.12
43年目	H77	0.1301	92.1			0.87	0.11
44年目	H78	0.1251	92.1			0.87	0.11
45年目	H79	0.1203	92.1			0.87	0.10
46年目	H80	0.1157	92.1			0.87	0.10
47年目	H81	0.1112	92.1			0.87	0.10
48年目	H82	0.1069	92.1			0.87	0.09
49年目	H83	0.1028	92.1	-0.08	-0.01	0.87	0.09
合計				133.95	105.26	41.40	12.29
単純事業費計					134.03		41.40

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:笠岡ハヤハ(事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽7ルート)			GDP シェア率 (%)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)					
		乗用車類	小型貨物	普通貨物		全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物		②計	②*(A)*(B)	③	③*(A)*(B)	
暫定供用年	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	92.1	19.27	5.97	29.29	54.53	38.32	0.95	6.29	10.75	7.55	5.16	3.63	70.45	49.49	
1年目	H35	0.99713	0.99409	1.01552	0.99988	92.1	19.21	5.94	29.74	54.89	37.08	0.94	6.38	10.83	7.31	5.16	3.49	70.88	47.89	
2年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	92.1	19.16	5.90	30.19	55.25	35.89	0.94	6.48	10.91	7.09	5.16	3.35	71.32	46.33	
3年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	92.1	19.10	5.87	30.64	55.61	34.73	0.93	6.57	10.99	6.86	5.16	3.22	71.76	44.82	
供用開始年次	H38	0.99710	0.99399	1.01465	0.99988	92.1	20.42	6.40	34.60	61.43	36.89	0.96	6.87	11.48	6.90	5.45	3.27	78.36	47.06	
5年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	92.1	20.36	6.37	35.10	61.83	35.71	0.96	6.97	11.57	6.68	5.45	3.14	78.84	45.53	
6年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	92.1	20.31	6.33	35.60	62.23	34.56	0.95	7.07	11.65	6.47	5.45	3.02	79.33	44.05	
7年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	92.1	20.25	6.29	36.10	62.63	33.44	0.95	7.17	11.73	6.26	5.44	2.91	79.81	42.61	
8年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	92.1	20.19	6.25	36.60	63.03	32.36	0.94	7.27	11.81	6.07	5.44	2.79	80.29	41.22	
9年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	92.1	20.03	6.21	36.64	62.88	31.04	0.94	7.31	11.89	5.82	5.41	2.67	80.08	39.53	
10年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	92.1	19.88	6.16	36.68	62.72	29.77	0.93	7.28	11.76	5.58	5.38	2.55	79.87	37.91	
11年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	92.1	19.72	6.12	36.73	62.57	28.56	0.92	7.29	11.74	5.36	5.35	2.44	79.65	36.35	
12年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	92.1	19.57	6.08	36.77	62.41	27.39	0.91	7.30	11.71	5.14	5.32	2.33	79.44	34.86	
13年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	92.1	19.41	6.03	36.81	62.26	26.27	0.91	7.31	11.69	4.93	5.29	2.23	79.23	33.43	
14年目	H48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	92.1	19.26	5.99	36.86	62.10	25.20	0.90	7.32	11.66	4.73	5.26	2.13	79.02	32.06	
15年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	92.1	19.10	5.95	36.90	61.95	24.17	0.89	7.33	11.63	4.54	5.22	2.04	78.80	30.74	
16年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	92.1	18.95	5.90	36.94	61.79	23.18	0.89	7.33	11.61	4.35	5.19	1.95	78.59	29.48	
17年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	92.1	18.79	5.86	36.98	61.63	22.23	0.88	7.34	11.58	4.18	5.16	1.86	78.38	28.27	
18年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	92.1	18.64	5.82	37.01	61.48	21.32	0.87	7.35	11.56	4.01	5.13	1.78	78.16	27.11	
19年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	92.1	18.48	5.77	37.07	61.32	20.45	0.87	7.36	11.53	3.85	5.10	1.70	77.95	26.00	
20年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	92.1	18.33	5.73	37.11	61.17	19.61	0.86	7.37	11.51	3.69	5.07	1.62	77.74	24.93	
21年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	92.1	18.17	5.69	37.15	61.01	18.81	0.86	7.38	11.48	3.54	5.04	1.55	77.53	23.90	
22年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	92.1	18.02	5.64	37.20	60.85	18.04	0.85	7.38	11.45	3.40	5.00	1.48	77.31	22.92	
23年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	92.1	17.86	5.60	37.24	60.70	17.30	0.84	7.39	11.43	3.26	4.97	1.42	77.10	21.98	
24年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	92.1	17.71	5.56	37.28	60.54	16.59	0.84	7.40	11.40	3.13	4.94	1.35	76.89	21.07	
25年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	92.1	17.55	5.51	37.32	60.39	15.92	0.83	7.41	11.38	3.00	4.91	1.29	76.67	20.21	
26年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	92.1	17.40	5.47	37.37	60.23	15.26	0.82	7.42	11.35	2.88	4.88	1.24	76.46	19.38	
27年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	92.1	17.24	5.43	37.41	60.08	14.64	0.82	7.43	11.32	2.76	4.85	1.18	76.25	18.58	
28年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	92.1	17.09	5.38	37.45	59.92	14.04	0.81	7.44	11.30	2.65	4.82	1.13	76.04	17.81	
29年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	92.1	16.93	5.34	37.49	59.76	13.46	0.80	7.44	11.27	2.54	4.78	1.08	75.82	17.08	
30年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	92.1	16.77	5.30	37.54	59.61	12.91	0.80	7.45	11.25	2.44	4.75	1.03	75.61	16.38	
31年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	92.1	16.62	5.25	37.58	59.45	12.38	0.79	7.46	11.22	2.34	4.72	0.98	75.40	15.70	
32年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	92.1	16.46	5.21	37.62	59.30	11.88	0.78	7.47	11.20	2.24	4.69	0.94	75.18	15.06	
33年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	92.1	16.31	5.17	37.67	59.14	11.39	0.78	7.48	11.17	2.15	4.66	0.90	74.97	14.44	
34年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	92.1	16.15	5.12	37.71	58.99	10.92	0.77	7.49	11.14	2.06	4.63	0.86	74.76	13.84	
35年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	92.1	16.00	5.08	37.75	58.83	10.47	0.76	7.49	11.12	1.98	4.60	0.82	74.54	13.27	
36年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	92.1	15.84	5.04	37.79	58.67	10.04	0.76	7.50	11.09	1.90	4.56	0.78	74.33	12.73	
37年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	92.1	15.69	4.99	37.84	58.52	9.63	0.75	7.51	11.07	1.82	4.53	0.75	74.12	12.20	
38年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	92.1	15.53	4.95	37.88	58.36	9.24	0.74	7.51	11.04	1.75	4.50	0.71	73.91	11.70	
39年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	92.1	15.38	4.91	37.92	58.21	8.86	0.74	7.53	11.02	1.68	4.47	0.68	73.69	11.22	
40年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	92.1	15.22	4.86	37.96	58.05	8.50	0.73	7.54	10.99	1.61	4.44	0.65	73.48	10.75	
41年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	92.1	15.07	4.82	38.01	57.90	8.15	0.72	7.55	10.96	1.54	4.41	0.62	73.27	10.31	
42年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	92.1	14.91	4.78	38.05	57.74	7.81	0.71	7.56	10.94	1.48	4.38	0.59	73.05	9.88	
43年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	92.1	14.76	4.73	38.09	57.58	7.49	0.71	7.57	10.91	1.42	4.34	0.57	72.84	9.48	
44年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	92.1	14.60	4.69	38.13	57.43	7.18	0.71	7.57	10.89	1.36	4.31	0.54	72.63	9.09	
45年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99271	92.1	14.45	4.65	38.18	57.27	6.89	0.70	7.58	10.86	1.31	4.28	0.51	72.42	8.71	
46年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	92.1	14.29	4.60	38.22	57.12	6.61	0.69	7.59	10.84	1.25	4.25	0.49	72.20	8.35	
47年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	92.1	14.14	4.56	38.26	56.96	6.33	0.69	7.60	10.81	1.20	4.22	0.47	71.99	8.01	
48年目	H82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	92.1	13.98	4.52	38.31	56.81	6.07	0.68	7.60	10.78	1.15	4.19	0.45	71.78	7.68	
49年目	H83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	92.1	13.83	4.47	38.35	56.65	5.82	0.67	7.61	10.76	1.11	4.16	0.43	71.56	7.36	
合計							872.40	274.24	1835.16	2981.80	940.82	156.22	41.44	366.25	563.92	178.29	244.03	79.84	3789.75	1198.74

便益の現在価値算定表

箇所名:笠岡ハバ(残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽70%)			割引率 (A)	GDP シェア (B)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				現在価値			合計 (億円)
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①*(A)*(B)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	②*(A)*(B)	
暫定供用年	H34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	92.1	15.87	5.17	27.03	48.07	33.77	9.13	6.42	4.62	61.83	3.25	43.44	43.44
1年目	H35	0.99713	0.99409	1.01552	0.99988	92.1	15.82	5.14	27.45	48.41	32.70	9.21	6.22	4.62	62.24	3.12	40.69	40.69
2年目	H36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	92.1	15.77	5.11	27.86	48.75	31.67	9.28	6.03	4.62	62.65	3.00	39.39	39.39
3年目	H37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	92.1	15.73	5.08	28.27	49.09	30.66	9.35	5.84	4.62	63.06	2.89	38.39	38.39
供用開始年次	H38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	92.1	17.06	5.63	32.20	54.89	32.96	9.84	5.91	4.91	68.63	2.85	41.82	41.82
5年目	H39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	92.1	17.01	5.59	32.66	55.27	31.92	9.91	5.72	4.90	70.08	2.83	40.47	40.47
6年目	H40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	92.1	16.96	5.56	33.13	55.65	30.90	9.99	5.55	4.90	70.54	2.72	39.17	39.17
7年目	H41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	92.1	16.91	5.52	33.59	56.03	29.91	10.06	5.37	4.90	70.99	2.62	37.90	37.90
8年目	H42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	92.1	16.86	5.49	34.06	56.41	28.96	10.14	5.20	4.90	71.45	2.52	36.68	36.68
9年目	H43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	92.1	16.73	5.45	34.10	56.28	27.78	10.12	4.99	4.87	71.27	2.41	35.18	35.18
10年目	H44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	92.1	16.60	5.41	34.14	56.15	26.65	10.10	4.79	4.85	71.10	2.30	33.75	33.75
11年目	H45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	92.1	16.47	5.38	34.18	56.03	25.57	10.08	4.60	4.82	70.92	2.20	32.37	32.37
12年目	H46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	92.1	16.34	5.34	34.22	55.90	24.53	10.06	4.41	4.79	70.75	2.10	31.05	31.05
13年目	H47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	92.1	16.21	5.30	34.26	55.77	23.53	10.04	4.23	4.76	70.57	2.01	29.78	29.78
14年目	H48	0.99205	0.99282	1.00116	0.99406	92.1	16.08	5.26	34.30	55.64	22.58	10.02	4.06	4.73	70.39	1.92	28.56	28.56
15年目	H49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	92.1	15.96	5.22	34.34	55.52	21.66	10.00	3.90	4.70	70.22	1.84	27.39	27.39
16年目	H50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	92.1	15.83	5.19	34.38	55.39	20.78	9.98	3.74	4.68	70.04	1.75	26.27	26.27
17年目	H51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	92.1	15.70	5.15	34.42	55.26	19.93	9.96	3.59	4.65	69.86	1.68	25.20	25.20
18年目	H52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	92.1	15.57	5.11	34.46	55.13	19.12	9.94	3.45	4.62	69.69	1.60	24.17	24.17
19年目	H53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	92.1	15.44	5.07	34.50	55.00	18.34	9.92	3.31	4.59	69.51	1.53	23.18	23.18
20年目	H54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	92.1	15.31	5.03	34.54	54.88	17.60	9.90	3.17	4.56	69.33	1.46	22.23	22.23
21年目	H55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	92.1	15.18	5.00	34.57	54.75	16.88	9.87	3.04	4.53	69.16	1.40	21.32	21.32
22年目	H56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	92.1	15.05	4.96	34.61	54.62	16.19	9.85	2.92	4.51	68.98	1.34	20.45	20.45
23年目	H57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	92.1	14.92	4.92	34.65	54.49	15.53	9.83	2.80	4.48	68.81	1.28	19.61	19.61
24年目	H58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	92.1	14.79	4.88	34.69	54.36	14.90	9.81	2.69	4.45	68.63	1.22	18.81	18.81
25年目	H59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	92.1	14.66	4.84	34.73	54.24	14.29	9.79	2.58	4.42	68.45	1.17	18.04	18.04
26年目	H60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	92.1	14.53	4.81	34.77	54.11	13.71	9.77	2.48	4.39	68.28	1.11	17.30	17.30
27年目	H61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	92.1	14.40	4.77	34.81	53.98	13.15	9.75	2.38	4.37	68.10	1.06	16.59	16.59
28年目	H62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	92.1	14.27	4.73	34.85	53.85	12.62	9.73	2.28	4.34	67.92	1.02	15.91	15.91
29年目	H63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	92.1	14.14	4.69	34.89	53.73	12.10	9.71	2.19	4.31	67.75	0.97	15.26	15.26
30年目	H64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	92.1	14.01	4.65	34.93	53.60	11.61	9.69	2.10	4.28	67.57	0.93	14.64	14.64
31年目	H65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	92.1	13.88	4.61	34.97	53.47	11.14	9.67	2.01	4.25	67.39	0.89	14.04	14.04
32年目	H66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	92.1	13.75	4.58	35.01	53.34	10.68	9.65	1.93	4.22	67.22	0.85	13.46	13.46
33年目	H67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	92.1	13.62	4.54	35.05	53.21	10.25	9.63	1.86	4.20	67.04	0.81	12.91	12.91
34年目	H68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	92.1	13.49	4.50	35.09	53.09	9.83	9.61	1.78	4.17	66.87	0.77	12.38	12.38
35年目	H69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	92.1	13.36	4.46	35.13	52.96	9.43	9.59	1.71	4.14	66.69	0.74	11.87	11.87
36年目	H70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	92.1	13.23	4.42	35.17	52.83	9.04	9.57	1.64	4.11	66.51	0.70	11.39	11.39
37年目	H71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	92.1	13.11	4.39	35.21	52.70	8.68	9.55	1.57	4.08	66.34	0.67	10.92	10.92
38年目	H72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	92.1	12.98	4.35	35.25	52.57	8.32	9.53	1.51	4.05	66.16	0.64	10.47	10.47
39年目	H73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	92.1	12.85	4.31	35.29	52.45	7.98	9.51	1.45	4.03	65.98	0.61	10.04	10.04
40年目	H74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	92.1	12.72	4.27	35.33	52.32	7.66	9.49	1.39	4.00	65.81	0.58	9.63	9.63
41年目	H75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	92.1	12.59	4.23	35.37	52.19	7.34	9.47	1.33	3.97	65.63	0.56	9.24	9.24
42年目	H76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	92.1	12.46	4.20	35.41	52.06	7.04	9.45	1.28	3.94	65.46	0.53	8.86	8.86
43年目	H77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	92.1	12.33	4.16	35.45	51.93	6.76	9.43	1.23	3.91	65.28	0.51	8.49	8.49
44年目	H78	0.98949	0.99086	1.00112	0.99277	92.1	12.20	4.12	35.49	51.81	6.48	9.41	1.18	3.88	65.10	0.49	8.14	8.14
45年目	H79	0.98938	0.99077	1.00112	0.99272	92.1	12.07	4.08	35.53	51.68	6.22	9.39	1.13	3.86	64.93	0.46	7.81	7.81
46年目	H80	0.98926	0.99069	1.00112	0.99266	92.1	11.94	4.04	35.57	51.55	5.96	9.37	1.08	3.83	64.75	0.44	7.49	7.49
47年目	H81	0.98915	0.99060	1.00112	0.99261	92.1	11.81	4.01	35.61	51.42	5.72	9.35	1.04	3.80	64.57	0.42	7.18	7.18
48年目	H82	0.98903	0.99051	1.00111	0.99255	92.1	11.68	3.97	35.65	51.30	5.48	9.33	1.00	3.77	64.40	0.40	6.89	6.89
49年目	H83	0.98891	0.99042	1.00111	0.99250	92.1	11.55	3.93	35.69	51.17	5.26	9.31	0.96	3.74	64.22	0.38	6.60	6.60
合計							727.80	240.63	1706.86	2675.29	841.80	485.17	153.05	219.65	3380.11	71.65	1066.49	1066.49

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	笠岡バイパス	4/4	7.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	21,589	
	改良費		式	1	10,832	
		土工	m ³	451,190	2,917	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	756,000	5,670	
		法面工	m ²	134,670	191	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,147	逆T式擁壁、補強土壁
		函渠工	m	367	543	
		排水工	m	4,740	43	
		中央分離帯工	m	6,750	304	
	雑工	式	1	18	工事用道路等	
	橋梁費		式	1	7,740	
		100m以上	m	2,280	7,231	PC橋(4橋)、ME橋(8橋)
		100m未満	m	180	509	PC橋(2橋)
	トンネル費		式	1	0	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	767	
		IC	箇所	3	767	ダイヤモンド型(3箇所)
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		式	1	1,678	
		車道舗装	m ²	148,000	1,658	
		歩道舗装	m ²	7,284	21	
	附帯施設費		式	1	571	
交通管理施設工		式	1	571	標識工、防護柵工、道路照明工等	
遮音壁		m	0	0		
②用地及び補償費		式	1	2,901		
用地費		式	1	2,025		
	宅地	m ²	318,500	1,301		
	田畑	m ²	24,400	330		
	山林・原野	m ²	61,000	394		
補償費		式	1	876		
③間接経費		式	1	5,510	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				30,000		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	笠岡バイパス	4/4	7.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	11,981	
	改良費		式	1	3,650	
		土工	m ³	443,790	2,499	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	0	0	
		法面工	m ²	128,910	187	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	444	逆T式擁壁、補強土壁
		函渠工	m	290	521	
		排水工	m	1,840	17	
		中央分離帯工	m	6,750	304	
		雑工	式	1	9	工事用道路等
	橋梁費		式	1	5,951	
		100m以上	m	1,478	5,442	PC橋(4橋)、ME橋(4橋)
		100m未満	m	180	509	PC橋(2橋)
	トンネル費		式	1	0	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		式	1	767	
		IC	箇所	3	767	ダイヤモンド型(3箇所)
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		式	1	1,194	
		車道舗装	m ²	106,175	1,173	
		歩道舗装	m ²	7,284	21	
	附帯施設費		式	1	420	
	交通管理施設工	式	1	420	標識工、防護柵工、道路照明工等	
	遮音壁	m	0	0		
②用地及び補償費		式	1	14		
用地費		式	1	8		
	宅地	m ²	1,500	4		
	田畑	m ²	0	0		
	山林・原野	m ²	218	4		
補償費		式	1	6		
③間接経費		式	1	2,076	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				14,072		

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	笠岡バイパス	4	7.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.6	1,181	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	8,866	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			10,047	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	笠岡バイパス	4	7.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.6	0	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	4,347	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,347	

一般国道2号玉島・笠岡道路

一般国道2号玉島・笠岡道路（Ⅱ期）

一般国道2号笠岡バイパス

〔岡山県への意見照会と回答〕

国中整企画第26号
国中整港計第14号
平成25年8月2日

岡山県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年8月27日(火)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道2号玉島・笠岡道路	継続	
一般国道2号玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	継続	
一般国道2号笠岡バイパス	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限：平成25年8月19日(月)までをお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 藤原

教習係長 松田

TEL:082-221-9231(代表)

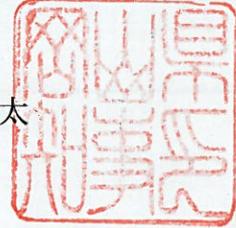
FAX:082-227-2651

技 第 2 1 9 号

平成25年 8月22日

中国地方整備局長 殿

岡山県知事 伊原木 隆太

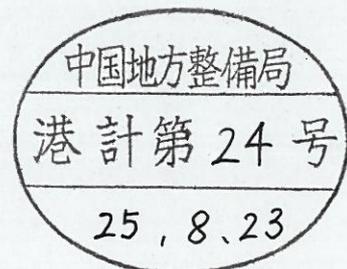
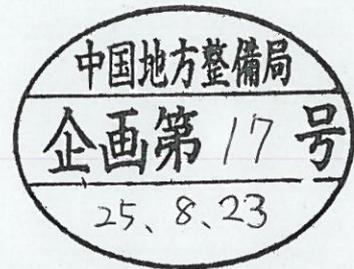


中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成25年8月2日付、国中整企画第26号及び国中整港計第14号で照会のあった
下記事業についての意見は別紙のとおりです。

記

- 1 一般国道2号玉島・笠岡道路事業
- 2 一般国道2号玉島・笠岡道路（Ⅱ期）
- 3 一般国道2号笠岡バイパス



(別紙)

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）に対する意見

	事業課名	道路建設課
事業名	一般国道2号玉島・笠岡道路	
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	○ 妥当である ・ 妥当でない	
(意見) 国道2号の慢性的な渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワークの強化や沿線地域の活性化を図るため、本事業の早期完成を強く求める。		

※1 対応方針に対する意見は、「妥当である」「妥当でない」のいずれかに○をして下さい。

※2 具体的な意見がある場合は、(意見)欄に記載をして下さい。

特に対応方針が「妥当でない」との意見の場合には、(意見)欄にその理由を必ず記載して下さい。

※3 中国地方整備局への回答は、公表されます。公表不可の箇所がある場合は、その箇所が分かるようにして下さい。

(別紙)

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）に対する意見

	事業課名	道路建設課
事業名	一般国道2号玉島・笠岡道路（Ⅱ期）	
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	○ 妥当である ・ 妥当でない	
(意見) 国道2号の慢性的な渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワークの強化や沿線地域の活性化を図るため、本事業の早期完成を強く求める。		

※1 対応方針に対する意見は、「妥当である」「妥当でない」のいずれかに○をして下さい。

※2 具体的な意見がある場合は、(意見)欄に記載をして下さい。

特に対応方針が「妥当でない」との意見の場合には、(意見)欄にその理由を必ず記載して下さい。

※3 中国地方整備局への回答は、公表されます。公表不可の箇所がある場合は、その箇所が分かるようにして下さい。

(別紙)

中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）に対する意見

		事業課名	道路建設課
事業名	一般国道2号笠岡バイパス		
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である ・ 妥当でない		
(意見) 国道2号の慢性的な渋滞の緩和、県南西地域から福山地域までの物流ネットワークの強化や沿線地域の活性化を図るため、本事業の早期完成を強く求める。			

※1 対応方針に対する意見は、「妥当である」「妥当でない」のいずれかに○をして下さい。

※2 具体的な意見がある場合は、(意見)欄に記載をして下さい。

特に対応方針が「妥当でない」との意見の場合には、(意見)欄にその理由を必ず記載して下さい。

※3 中国地方整備局への回答は、公表されます。公表不可の箇所がある場合は、その箇所が分かるようにして下さい。